

令和2年度

山口図書館年報



令和4年3月

山口県立山口図書館

令和2年度

山口図書館年報

目次

I	図書館の概況	1
1	名称・所在地等	1
2	施設・設備	1
3	開館時間及び閉館日	7
4	運営費	7
5	管内人口及び面積	8
6	運営体制	9
II	図書館運営の概況	12
1	令和2年度の取組概要	12
2	その他	16
III	資料の収集・保存・管理	17
1	資料収集の状況	17
2	資料点検	18
3	マイクロ化事業	18
4	除籍	18
5	商用データベース	18
6	資料選択委員会の開催	18
7	資料選書会議の開催	19
	[表1] 分類別受入状況	20
	[表2] 予算費目別図書購入冊数	21
	[表3] 購入希望図書受入冊数	21
	[表4] 逐次刊行物受入状況	21
	[表5] 視聴覚資料受入状況	22
	[表6] 障害者サービス用資料受入状況	22
IV	県民サービスの概況	23
1	図書・資料の提供	23
2	調査・相談業務等	24
3	山口県関係資料の収集・紹介、データベースの充実	25
4	資料展示	26
5	仕事と暮らしのフロアの配架見直し	28
6	その他	28
7	マルチメディアデジター室	28
8	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る取組み	29
	[表7] 入館者数(月別)	30
	[表8] 分類別利用冊数	30

[表 9] 予約図書受付冊数	31
[表 10] 遠隔地利用者返却システム等利用状況	31
[表 11] 郵送貸出利用状況	31
[表 12] 館外利用登録者	32
[表 13] レファレンス・サービスの状況	33
[表 14] 資料複写の状況	34
[表 15] 相互貸借	34
[表 16] 視聴覚資料利用状況	34
[表 17] ホームページ利用状況	34
V 読書活動支援の概況	35
1 教員、学校図書館、幼稚園・保育所等関係者向け事業	35
2 児童・生徒向け事業	36
3 家庭・地域への読書推進事業	37
4 情報提供事業	38
5 その他	40
[表 18] こどもとしょじつの利用状況	41
VI 図書館連携の概況	43
1 市町立図書館支援・連携の概要	43
[表 19] 協力貸出資料利用状況（図書館別）	46
[表 20] 巡回協力車運行状況	47
2 大学図書館との連携の概要	48
[表 21] 3館相互協力協定協力車運行状況	48
3 図書館ネットワーク事業の概要	48
VII その他	52
1 新型コロナウイルス感染症への対応（令和2年度）	52
VIII 資料編	57
1 山口県立山口図書館 図書館憲章（OUR CREDO）	57
2 令和2年度第2期中期運営計画具体化プラン事業	59
令和2年度山口県点字図書館年報	
1 名称・所在地等	65
2 主要設備	65
3 開館時間及び閉館日	66
4 業務概況	66
5 図書館資料整備の概況	66
6 図書館サービスの概況	67
7 ボランティア活動・養成事業の概況	69
8 その他	70
9 資料収集状況	71
10 利用状況	73
参考資料	77
主要行事・会議等一覧	77
沿革	80

I 図書館の概況

1 名称・所在地等

名 称 山口県立山口図書館
 所在地 山口市後河原150-1
 電話番号 (083) 924-2111 (代) F A X (083) 932-2817

2 施設・設備

(1) 構造

R C (一部R S) 造 本館 (地下1階 地上3階) 書庫 (地下2層 地上7層)

(2) 面積

敷地面積 16,216.66㎡ 建築面積 3,978.97㎡
 建築延床面積 9,819.14㎡ (図書館専有延床面積) 8,397㎡

部門別内訳

(単位：㎡)

施 設	図書館	点字図書館	文書館	レクチャールーム	計
利用者ゾーン	2,364	42	209	506	3,121
業務ゾーン	999	63	235	36	1,333
書庫その他	4,492	85	788	0	5,365
計	7,855	190	1,232	542	9,819

施設・設備の概要

ア 主要施設

(令和2年3月31日現在)

施 設	室 名	席数	摘 要
図書館関係	明治維新人物ギャラリー	6	インターネット端末
	仕事と暮らしのフロア	18	2階情報閲覧コーナー 5台
	こどもとしょしつ	56	1階総合カウンター前 1台
	文学と芸術のフロア	8	こどもとしょしつ 1台
	ティーンズコーナー	8	明治維新人物ギャラリー 1台
	ふるさと山口文学ギャラリー	9	蔵書検索端末 11台
	中央閲覧コーナー	46	I Cゲート 1基
	科学と産業のフロア	18	自動貸出機 3基
	人文と社会のフロア	90	
	明治維新資料室	12	
	地図資料室	9	
	小 計	280	
	マルチメディアデイジー室	20	マルチメディアデイジー用端末 10台
	点字閲覧室	10	

	第1研修室	40	
	第2研修室	55	
	小計	125	
	計	405	開架書架（15万冊分）
文書館関係	調査室	32	畳部屋
	大絵図利用室	8	
	特殊調査室	8	
共通使用関係	レクチャールーム	294	（資料収納可能数）
	書庫		
			図書館 500,000冊
			文書館 200,000点
			視聴覚 20,000点
			点字図書館 20,000点

イ 機械等設備

(ア) 空調関係

- ・ 空調方式－全ダクト方式

空気調和機	1	1	台
エアーカーテン用エアワッシャー	1		台
エコノベント	1		台

- ・ 熱源－ガス直焚吸収式

ガス直焚吸収式冷温水機	4		台
-------------	---	--	---

- ・ 制御方式－中央監視制御方式

(イ) 電気設備

高圧受電設備	650KVA	6,600V
高圧発電機設備	125KVA	6,600V

(ウ) 館内電話設備

クロスバー交換機60回線分散式

(エ) 衛生設備

市水道高架水槽直結、市下水道直結

(オ) エレベーター設備（書庫専用）

乗用（9人乗）

ウ 視聴覚設備

(ア) レクチャールーム

スライド映写機	1	台
音響設備一式		

エ 山口県図書館ネットワークシステム

(ア) 情報提供システム

平成14年4月運用開始、平成29年2月システム変更

WWWサーバ	NEC	Express5800	1台
--------	-----	-------------	----

(イ) 業務システム

平成15年10月運用開始、平成16年1月新システム運用開始、平成21年3月サーバ機器変更、平成29年2月システム変更

運用ソフト	NTTDATA九州	NALIS	
業務サーバ	NEC	Express5800	1台
OPACサーバ	NEC	Express5800	1台
窓口用PC	NEC	Mate MK33R/B-R	7台
ゲート管理用PC	NEC	VersaPro VK23L/X-R	1台
NDL図書館間送信管理端末	Mouse	MousePro-S296B	1台
事務用PC (デスクトップ)	NEC	Mate MK33R/B-R	18台
〃 (ノート)	NEC	VersaPro VK23L/X-R	8台
ホームページ管理用PC	NEC	Mate MK37L/B-R	1台
インターネットログ管理用PC	NEC	Mate MK37L/B-R	1台
タッチOPAC	NEC	Mate MK33R/B-R	5台
キーボードOPAC	NEC	Mate MK33R/B-R	6台
利用者インターネットPC	NEC	Mate MK33R/B-R	7台
利用者インターネットPC (Web 版明治維新資料室閲覧用)	HP	600G1 SF	1台
利用者インターネットPC(ノ ート)	NEC	VersaPro VK23L/X-R	2台
利用者用プリンタ (カラー)	富士ゼロックス	DocuPrintC3450d	1台
業務用プリンタ (カラー)	富士ゼロックス	DocuPrintC3450d	1台
業務用プリンタ	富士ゼロックス	DocuPrint3000	8台
レシートプリンタ	EPSON	TM902UD141	18台
バーコードリーダー	日本システム開発	PDC-019-060-UP	35台
ハンディターミナル	日本システム開発	MET-1000-101-00	10台

(それぞれ台数は予備のものを除く)

オ ICタグ関連機器類

ICゲート	タカヤ	TR3-G003A-2P	1 基
自動貸出機用本体装置	NEC	Mate MK32R/A-C他	3 基
小型レーザープリンタ	富士ゼロックス	DocuPrint P300d	3 台
ICタグリーダライタ (カウンタ用)	タカヤ	TR3-LD003C-L+TR3-SA101	1 台
ICタグリーダライタ (カウンタ用)	タカヤ	TR3-LD003C-L+TR3-SA101M	6 台
ICタグリーダライタ (事務室用)	タカヤ	TR3-LD003C-L+TR3-SA101M	5 台
ICタグリーダライタ (事務室用)	タカヤ	TR3-LD003C-L+TR3-SA102M	2 台
ICタグリーダライタ (OPAC用)	タカヤ	TR3-LD003C-L+TR3-SA101	5 台
ICタグリーダライタ (自動貸出機用)	タカヤ	TR3-LD003GW4P+TR3-LA121	3 台
蔵書点検用ハンディライタ	タカヤ	TR3-HT101BT	5 台
リライトカードリーダライタ	ムーブ	AR100UN	10 台

(3) 施設の利用状況

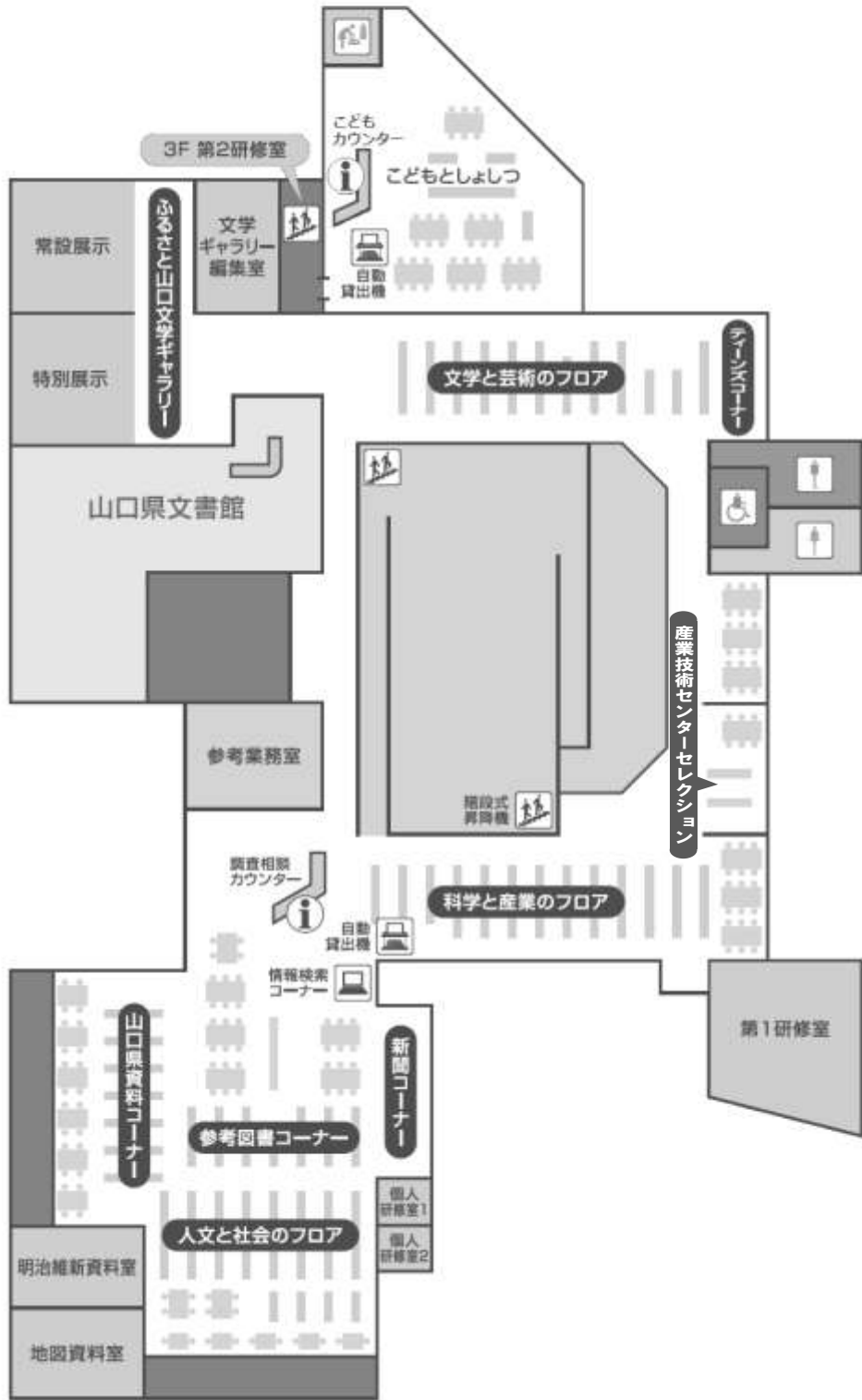
ア レクチャールーム	20 日
イ 第1研修室	101 日
ウ 第2研修室	47 日

(4) 館内案内図

1F



2F



3 開館時間及び閉館日

(1) 開館時間

火～金曜日 9時～19時
土・日・祝日 9時～17時

(2) 閉館日

ア 月曜日及び月末整理日
イ 12月28日～1月4日
ウ 資料点検期間（春季及び秋季においてそれぞれ10日以内の期間）
エ 館長が特に閉館の必要があると認める日

(3) 令和2年度の開館日数

252日

（祝日開館日 … 7月23日 海の日、7月24日 スポーツの日、
9月22日 秋分の日、11月3日 文化の日、
2月11日 建国記念の日、3月20日 春分の日）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、4月14日（火）から5月24日（日）まで臨時閉館した。また、水道工事のため、7月19日（日）に臨時閉館した。

4 運営費

(1) 令和2年度決算額

（単位：千円）

科 目	金 額	科 目	金 額
報 酬	0	委 託 料	27,200
共 済 費	0	使用料及び賃借料	21,735
賃 金	0	工 事 請 負 費	0
報 償 費	472	備 品 購 入 費	46,025
旅 費	205	図書購入費	44,577
需 用 費	24,541	庁用器具類	1,448
一 般 需 用 費	24,541	負担金補助及び交付金	303
(定期刊行物)	4,077	償還金利子及び割引料	9
(製 本)	499		
(光熱水費)	14,419		
(そ の 他)	5,546		
食 糧 費	0		
役 務 費	6,984		
		計	127,474

(2) 令和3年度予算額

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
報 酬	0	委 託 料	31,753
共 濟 費	0	使用料及び賃借料	58,496
賃 金	0	工 事 請 負 費	0
報 償 費	821	備 品 購 入 費	46,691
旅 費	2,529	図書購入費	45,260
需 用 費	22,100	庁用器具類	1,431
一 般 需 用 費	22,100	負担金補助及び交付金	302
(定期刊行物)	3,373		
(製 本)	500		
(光熱水費)	15,100		
(そ の 他)	3,127		
食 糧 費	0		
役 務 費	6,983		
		計	169,675

5 管内人口及び面積

(1) 人口

1,330,218人（山口県人口移動統計調査（令和3年8月1日現在）山口県総合企画部統計分析課調べ）

(2) 面積

6,112.55km²（全国都道府県市区町村別面積調（令和3年4月1日現在）国土交通省国土地理院調べ）

6 運営体制

(1) 組織表（職員数・事務分掌）

（令和2年4月1日現在）

館長		
副館長		
	総務管理グループ（2名）	
	グループリーダー（主査）（1） 主任（1）	人事管理、関係機関・団体との連携調整 レクチャールーム・研修室使用許可 公有財産・物品管理、業務委託契約 歳入・歳出予算経理 給与、福利厚生、文書管理
	企画・連携グループ（8名（兼務除く））	
	グループリーダー（兼副館長）（1） 主任（3）、司書（2） 専門パート（2）	図書館サービスの企画・立案及び事業管理 関係機関・団体との連絡調整・ネットワーク形成 司書人材の育成支援（研修・講師派遣） 図書館の広報 巡回協力車の運行、図書館協力・貸出し マルチメディアデイジー室の管理・運営 図書館ネットワークシステムの運用 点字図書館の管理・運営
	総合サービスグループ（9名）	
	グループリーダー（主査）（1） 主査（1）、司書（2） 専門パート（5）	調査研究支援サービス・利用サービスの提供 ふるさと山口文学ギャラリーの展示 資料展示 複写サービスの提供 視聴覚資料の団体貸出し 職員研修

<p>資料整備グループ（6名）</p> <p>グループリーダー（主査）（1）</p> <p>主任（2）</p> <p>専門パート（3）</p>	<p>資料選書会議の開催</p> <p>資料収集・受入れ</p> <p>資料管理（除籍、保存を含む）</p> <p>書誌情報管理</p>
<p>読書推進グループ（4名）</p> <p>グループリーダー（主査）（1）</p> <p>主査（1）、指導主事（1）</p> <p>専門パート（1）</p>	<p>山口県子ども読書支援センターの運営</p> <p>子ども読書活動の推進</p> <p>こどもとしよしつの管理・運営</p>

(2) 土日祝日勤務体制

土日祝日の業務については、職員による2班体制を編成し、班毎に交替で勤務した。

(3) 山口県立山口図書館運営協議会

令和2年度は、6名の委員により運営協議会を全3回開催した。なお、8月末の任期満了に伴い、一部委員の交代があった。

ア 第1回

開催日：令和2年7月3日（金）

内 容：①議事「令和元年度事業報告について」

②議事「令和2年度アクションプランについて」

③議事「第3期中期運営計画具体化プランの策定について」

委員任期：2年 平成30年9月1日～令和2年8月31日

委員6名（50音順、所属等は令和2年7月3日現在、◎は会長）

江山規子（萩市立萩図書館長）、大窪正行（山口県共同募金会長）、原田洋子（公募）、堀川勝祥（県学校図書館協議会長、下松市立花岡小学校長）、松原真奈美（県PTA連合会副会長）、◎安光裕子（山口県立大学教授）

イ 第2回

開催日：令和2年12月11日（金）

内 容：①議事「第3期中期運営計画具体化プランの策定について」

②報告「令和2年度アクションプランの進捗状況について」

ウ 第3回

開催日：令和3年2月5日（金）

内 容：①議事「第3期中期運営計画具体化プラン（案）の検討について」
②報告「令和2年度アクションプランの進捗状況について」

委員任期：2年 令和2年9月1日～令和4年8月31日

委員6名（50音順、所属等は令和3年2月5日現在、◎は会長）

大窪正行（山口県共同募金会長）、長弘純子（下松市立図書館長）、新田康子（公募）、
堀川勝祥（県学校図書館協議会会長、下松市立花岡小学校長）、松原真奈美（山口県PTA
連合会副会長）、◎安光裕子（山口県立大学教授）

Ⅱ 図書館運営の概況

1 令和2年度の取組概要

(1) 関係機関との連携

ア 公益財団法人やまぐち産業振興財団

同財団との連携により平成19年度から実施している特許等に係る相談会（平成24年度に「特許・商標なんでも無料相談会 in 図書館」と改称）について、今年度も定期的に開催した。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、完全予約制として行い、予約者がいない場合は中止とした。

日時：毎月第4火曜日13時～16時

場所：第1研修室

内容：どのような権利が取得可能かわからない人、特許・意匠・商標等の出願手続きがわからない人を対象に、公益財団法人やまぐち産業振興財団の地域連携コーディネーターが個別相談に応じる。

利用者：2名（延べ）

イ やまぐち文学回廊構想推進協議会

同協議会との連携により、山口県図書館協会との共催で「やまぐちの文学者たち」文学講座の開催が昨年度から延期されていたが、今年度も新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催を見送った。

ウ 山口商工会議所

同会議所が行った「12月、山口市はクリスマス市になる。」事業に協賛し、特別展示等のイベントを行った。

(ア) 「12月、山口市はクリスマス市になる。」事業協賛行事

① こどもとしょしつ展示「絵本で旅する世界のクリスマス」

展示期間：令和2年10月31日（土）～12月28日（月）

展示場所：こどもとしょしつ

内 容：世界のクリスマスを扱った絵本を展示・貸出し

② こどもとしょしつ展示「クリスマスのしかけ絵本」

展示期間：令和2年11月28日（土）～12月28日（月）

展示場所：こどもとしょしつ

内 容：クリスマスを扱ったしかけ絵本を展示

③ 資料展示「クリスマスと「第九」 ～ベートーヴェン生誕250年～」

展示期間：令和2年10月31日（土）～12月27日（日）

展示場所：2階展示コーナー

内 容：楽聖ベートーヴェンやクリスマスについて、所蔵資料から紹介。

展示期間：令和2年11月28日（土）～12月27日（日）

④クリスマスブックツリー

展示期間：令和2年11月28日（土）～12月27日（日）

展示場所：1階総合案内カウンター前

内 容：利用者を書いてもらったおすすめ本の紹介をオーナメントとして、「ブックツリー」を飾るイベント。

⑤幼児のためのおはなし会クリスマススペシャル

日 時：令和2年12月1日（火）11時～11時20分

場 所：こどもとしょしつ

内 容：クリスマスをテーマにした幼児向けのおはなし会

参加者：10名

⑥干支とクリスマスの版画教室

日 時：令和2年12月2日（水）、12月5日（土）13時30分～15時30分

場 所：第1研修室

内 容：山口版画の会の協力によるクリスマスカードや年賀状づくりに役立つ、消しゴム版画の作り方教室の開催。2日は一般の方のみ、5日は一般の方及び小学4年生以上が対象。（新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、定員を昨年度の20名から10名に変更するなど、対策の上実施した。）

講 師：片岡博臣 氏（山口版画の会事務局長）、河野敏洋 氏（山口版画の会会員）

参加者：計11名

エ 公益財団法人山口県健康福祉財団

同財団との連携により、財団が例年開催している「ピンクリボンin やまぐち」及び研修会等において、テーマに関連する資料の展示・貸出し・リスト配布等を実施していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために行事等が開催中止となったため、事業の実施を見送った。

オ 山口県医師会

同会との連携により、同会が開催する県民公開講座において、テーマに関連する資料等の展示・貸出し・リスト配布等を実施していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために講座が開催中止となったため、事業の実施を見送った。

カ 放送大学山口学習センター

同センターとの連携により、公開講座を開催した。

(ア) 県立山口図書館・放送大学山口学習センター連携公開講座「歴史のなかの不思議な生き物たち」

日 時：令和2年11月7日（土曜日） 13時30分～15時

場 所：レクチャールーム

講 師：金谷匡人氏（放送大学山口学習センター客員教授、前山口県文書館副館長）

参加者：31名

展示冊数：18冊

貸出冊数：5冊

(イ) 県立山口図書館・放送大学山口学習センター連携公開講座「暦と天文 ～こよみの根幹をなす天体の諸現象～」

日 時：令和2年11月22日（日曜日） 13時30分～15時

場 所：レクチャールーム

講 師：千々和一豊氏（放送大学山口学習センター客員教授、山口大学名誉教授）

参加者：42名

展示冊数：10冊

貸出冊数：2冊

キ 日本司法支援センター山口地方事務所（法テラス山口）

例年、同事務所との連携により法律講座を実施していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催を断念した。

ク 山口県文書館

同館が例年主催する「中国四国地区アーカイブズウィーク」が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために開催中止となったため、当館での関連展示を見送った。

(2) 見学・研修・職場体験学習等の受入れ

令和2年度は、計66名の見学・インターンシップ・職場体験学習等を受け入れた。受入れの詳細は以下のとおり。

ア インターンシップ・図書館実習の受入れ

日 程	概 要	人数(名)
8月18日(火)～23日(日)	山口県立大学図書館実習	2
9月1日(火)～6日(日)	筑波大学インターンシップ、山口大学図書館実習	2
9月8日(火)～13日(日)	山口県立大学図書館実習	1
9月15日(火)～20日(日)	山口大学、山口県立大学図書館実習	2
計		7

イ 職場体験学習の受入れ

日程	概要	人数(名)
10月21日(水)～22日(木)	山口県立山口総合支援学校みほり分校	1
計		1

ウ 見学の受入れ

日程	概要	人数(名)
7月3日(金)	山口県立大学	20
11月5日(木)	山口県立山口総合支援学校みほり分校	3
12月17日(木)	山口中村学園中村女子高等学校	12
令和3年3月4日(木)	盛岡大学図書館	1
令和3年3月12日(金)	周南市立図書館協議会(※オンライン対応)	21
計		57

エ その他

日程	概要	人数(名)
8月5日(水)～7日(金)	中堅教諭等資質向上研修(山口県立宇部総合支援学校)	1
計		1

(3) 山口県立山口図書館サポーター制度

県民の図書館への理解を深め、ともに協力しながら図書館活動の一層の活性化と図書館振興を図るため、図書館サポーター制度を平成27年4月に創設し、令和2年度は33名の応募があった。活動内容は以下のとおり。(新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止または実施を断念した活動があった。)

活動名	活動内容	活動頻度・時間等
①本棚の整理補助等	月末閉館日の本棚の整理及び 図書修理補助	月1回(月末閉館日) 10時～11時30分 ※4～6月は中止、7月以降、時間を短縮して再開
②行事補助	当館の行事での受付、誘導等	実施を断念

③各種講習又は講座の受講	「修理技術講座」、「図書館のパソコンを使った調べ方講座」等の受講	実施を断念
④地域資料の情報提供	居住地域で出版された図書等の情報を、当館へ情報提供	随時、来館不要

(4) その他

「2021 県内進学・仕事魅力発信フェア in やまぐち」への参加

例年、県内進学・仕事魅力発信フェア実行委員会主催の同イベントに参加し、来場する高校生等に図書館業務の説明を行っているが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止となった。

2 その他

(1) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う対応

新型コロナウイルス感染症については、昨年度に引き続き、全国的に感染が拡大したため、以下の対応を行った。

- 4月14日(火) 臨時閉館(当初は5月10日(日)までの予定だったが、感染拡大の状況が続いたため、5月24日(日)まで延長)
- 4月16日(木) 臨時貸出窓口を設置し、インターネットによる予約申込資料の受渡しを開始(5月23日(土)まで)、返却資料の一部(予約図書や小説等)のアルコール清拭を開始(6月末まで)
- 5月26日(火) 開館。入館者記録票の記入依頼を開始。総合案内カウンターにはビニールカーテンを設置、調査相談カウンター及びこどもとしょしつカウンターにはアクリル板を設置
- 6月9日(火) それまで職員が配布していた入館者記録票を、ゲート前に配置するよう変更
- 8月8日(土) 1階ゲート前にサーモグラフカメラ1台設置、供用開始

その他の対策

- ・在宅勤務の実施(主に臨時閉館中)
- ・入館制限(在館者150人をめどに実施予定。ただし、実際は実施には至らなかった。)

※在館者数150名の根基

- ・当館の利用者ゾーンのスペースは約2000㎡
- ・望ましいとされる一人当たりの専有スペースは10~20㎡。(IFLA(国際図書館連盟)のCOVID-19 and the Global Library Fieldの記事より)
- ・在館者数を150人とすると、利用者ゾーン一人当たりの専有スペースは約13㎡となる。

Ⅲ 資料の収集・保存・管理

1 資料収集の状況

「山口県立山口図書館資料収集方針」及び「山口県立山口図書館分野別選書基準」に基づき資料収集を行った。資料別の主な収集内容は、以下のとおり。

(1) 図書

「山口県立山口図書館中期運営計画具体化プラン」に基づき、調査研究のための専門的な図書の収集を図るほか、山口県関係図書、明治維新関係図書の収集に努めた。通常 of 図書による読書が困難な利用者のため、マルチメディアデジター図書の収集に努め、さらに多様な利用者に対応したサービス体制の構築の一環として、英語・中国語・韓国語を中心に外国語図書を購入し、フォーリンブックコーナーの更新を図った。

(2) 郷土資料（山口県関係資料）

「ふるさと山口文学ギャラリー」の機能強化のため、同ギャラリーでの企画展示に関連して、「ふるさとの文学者100人」の関連資料を重点的に収集した。文学以外の郷土資料については、従来どおり行政資料を中心に寄贈による県内出版図書の積極的な収集を図った。

(3) マルチメディアデジター図書

マルチメディアデジター図書については、出版されている点数が少ないため、購入以外に寄贈を依頼するほか、Webデータのダウンロードによる生産を含め、新たに215点（46タイトル）を受け入れ、累積所蔵数は2,418点（506タイトル）となった。

(4) こどもとしょうしつ資料

こどもとしょうしつ資料として、貸出用の絵本や児童書、紙芝居のほかに、学校図書館や子ども読書支援のための研究図書の充実を図った。貸出用図書については、利用が多い図書や、汚損・破損図書の買換えを積極的に行った。

(5) 逐次刊行物

雑誌の休廃刊に伴い、年度途中の変更があったが、購入215誌、寄贈569誌を受け入れた。新聞は、購入33種、寄贈28種を受け入れた。官報、加除式法規類は12種を受け入れた。

(6) 団体貸出用AV資料

新たに防災やビジネスマナー等のDVDを購入したほか、人権教育用DVDなど18枚（18タイトル）を団体貸出用として受け入れた。

(7) 障害者サービス用資料

障害者や支援が必要な高齢者等に対応した資料充実を目的に、新たにオーディオブック（朗読CD）を24枚（24タイトル）購入した。

2 資料点検

開架フロア、書庫5層の一部（分類2の資料）の点検作業を実施した。今回は、開架フロアのうち、図書の書架に配架されている雑誌についても点検対象とした。委託業者による点検作業は行わなかった。

点検期間：令和3年2月15日（月）～2月26日（金）

点検対象：開架フロア 142, 058冊

書庫5層（分類2） 50, 881冊

計 192, 939冊

作業内容：蔵書点検用ICタグリーダー、バーコード用ハンディターミナルによる在庫確認、書架調整。

新規不明冊数 図書 2冊（開架フロア：0冊 書庫5層：2冊）

雑誌46冊

合計48冊

その他、累積不明図書の在庫調査等。

3 マイクロ化事業

継続的に実施している「山口新聞」のマイクロ化を実施し、平成26年10月から平成27年3月までのマイクロフィルム（12本）及び縮刷版（12冊）を業者委託により製作した。

4 除籍

「山口県立山口図書館除籍及び廃棄要領」に基づき、汚損・破損図書を中心に121冊の図書の除籍を実施した。新聞、雑誌については、例年どおり保存年限が切れたものについて除籍を行った。

5 商用データベース

次の9種について、継続して提供した。

聞蔵ビジュアルII G-Search 日経テレコン21 ヨミダス歴史館

magazineplus 官報情報検索サービス SMART判例秘書 D1-Law.com JDreamIII

6 資料選択委員会の開催

資料選択委員会を開催し、令和2年度の資料購入計画についての協議を行った。

開催日：令和2年4月24日（金）

7 資料選書会議の開催

毎月、月末整理日に資料選書会議を開催し、資料収集についての協議を行った。

開催回数：9回（令和2年4月、5月、12月は月末整理日なかったため未開催）

[表 1] 分類別受入状況

[表 1 - 1] 分類別図書受入状況

(単位：冊)

分類	元年度末蔵書数	2年度受入冊数				除籍	2年度末蔵書数	構成比(%)
		購入	寄贈	その他 (遡及・生産等)	受入計			
0 総記	31,498	442	35	9	486	2	31,982	4.0
1 哲学	35,609	386	17	1	404	2	36,011	4.5
2 歴史	73,258	911	78	15	1,004	6	74,256	9.3
3 社会科学	149,211	2,221	184	4	2,409	19	151,601	19.1
4 自然科学	45,773	1,045	17	0	1,062	2	46,833	5.9
5 工学	46,349	832	62	1	895	1	47,243	5.9
6 産業	38,937	550	68	0	618	1	39,554	5.0
7 芸術	45,078	1,044	65	0	1,109	1	46,186	5.8
8 語学	13,151	176	3	1	180	0	13,331	1.7
9 文学	106,134	1,077	67	0	1,144	43	107,235	13.5
(内：和書)	(23,078)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(23,078)	(2.9)
郷土資料	95,820	572	1,031	50	1,653	4	97,469	12.3
(内：山口県文学)	(17,186)	(354)	(144)	(0)	(398)	(0)	(17,584)	(2.2)
一般図書計	680,818	9,256	1,627	81	10,964	81	691,701	87.0
子ども図書	88,103	3,108	6	0	3,114	38	91,179	11.5
ティーンズ図書	7,420	335	2	0	337	2	7,755	1.0
子ども読書研究図書	4,159	103	20	0	123	0	4,282	0.5
子ども図書計	99,682	3,546	28	0	3,574	40	103,216	13.0
合計	780,500	12,802	1,655	81	14,538	121	794,917	100.0

[表 1 - 2] マルチメディアデジター図書等受入状況

(単位：冊)

種類	元年度末蔵書冊数	2年度受入冊数				除籍	2年度末蔵書数
		購入	寄贈	その他 (遡及・生産等)	受入計		
マルチメディアデジター図書	2,203	0	21	194	215	0	2,418
LLブック	146	6	0	0	6	0	152
計	2,349	6	21	194	221	0	2,570

[表2] 予算費目別図書購入冊数

[表2-1] 一般用図書

予算費目	一般図書	専門図書	参考図書	子ども図書	子ども読書 研究図書	郷土図書	維新図書	計
冊数(冊)	2,717	5,261	552	3,451	95	572	154	12,802
金額(円)	4,556,990	19,740,340	6,129,007	6,342,920	329,634	2,080,958	1,630,578	40,810,427

[表2-2] マルチメディアデジター図書

予算費目	マルチメディアデジター図書	LLブック	計
タイトル	0	3	3
点数(点)	0	6	6
金額(円)	0	13,506	13,506

[表2-3] 障害者サービス用図書

予算費目	点字図書	音声デジター図書	その他	計
タイトル	0	0	24	24
点数(点)	0	0	24	24
金額(円)	0	0	95,700	95,700

[表3] 購入希望図書受入冊数

区分	冊数(冊)
図書館	110
個人	309
計	419

[表4] 逐次刊行物受入状況

[表4-1] 購入逐次刊行物受入状況(種類別)

種類	部数
新聞	33種39部
官報	1種
法規類	11種
雑誌	215種

[表4-2] 購入逐次刊行物受入状況(費目別)

費目	備品購入費	一般需用費	計
タイトル数(種)	177	83	260
金額(円)	3,386,376	4,069,640	7,456,016

[表4-3] 寄贈逐次刊行物受入状況(種類別)

種類	部数
新聞	28種
雑誌	569種

[表5] 視聴覚資料受入状況

[表5 - 1] 視聴覚資料受入状況 (種別)

種類 \ 年度	元年度末所蔵数	2年度受入数	2年度除籍数	2年度末所蔵数	2年度購入金額
DVD	92タイトル 155点	7タイトル 14点	0タイトル 0点	99タイトル 169点	15,150円
ビデオテープ	79タイトル 87点	0タイトル 0点	0タイトル 0点	79タイトル 87点	0円
CD	1,732タイトル 1,789点	7タイトル 10点	0タイトル 0点	1,739タイトル 1,799点	20,472円
カセットテープ	38タイトル 50点	0タイトル 0点	0タイトル 0点	38タイトル 50点	0円
マイクロフィルム※1	432点	12点	0点	444点	835,362円
計	2,373タイトル 2,513点	26タイトル 36点	0タイトル 0点	2,399タイトル 2,549点	857,344円

団体貸出用DVD※2	324(79)タイトル 343(90)点	18(7)タイトル 18(7)点	0タイトル 0点	342(86)タイトル 361(97)点	231,900円
団体貸出用ビデオ※2	1,537(111)タイトル 2,201(153)点	0タイトル 0点	0タイトル 0点	1,537(111)タイトル 2,201(153)点	0円
計	1,861(190)タイトル 2,544(243)点	18(7)タイトル 18(7)点	0タイトル 0点	1,879(197)タイトル 2,562(250)点	231,900円

※1 マイクロフィルムは、平成23年度からの所蔵数。金額は縮刷版の作成費も含む。

※2 ()内は人権関係資料で内数。県人権教育課からの保管転換資料。

[表5 - 2] 視聴覚資料受入状況 (受入種別)

種類	購入		寄贈・遡及		保管転換		除籍		計	
	タイトル数	点数	タイトル数	点数	タイトル数	点数	タイトル数	点数	タイトル数	点数
DVD	5	10	2	4	0	0	0	0	7	14
CD	6	9	1	1	0	0	0	0	7	10
カセットテープ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイクロフィルム	12	12	0	0	0	0	0	0	12	12
団体貸出用DVD	6	6	5	5	7	7	0	0	18	18
計	29	37	8	10	7	7	0	0	44	54

[表6] 障害者サービス用資料受入状況

種類 \ 年度	元年度末所蔵数	2年度受入数	2年度除籍数	2年度末所蔵数	2年度購入金額
点字図書 (含墨字)	1,400点	0タイトル 0点	0タイトル 0点	1,400点	0円
テープ図書	3,585点	0タイトル 0点	0タイトル 0点	3,585点	0円
音声デジター・ CD図書	162点	24タイトル 24点	0タイトル 0点	186点	95,700円
計	5,147点	24タイトル 24点	0タイトル 0点	5,171点	95,700円

IV 県民サービスの概況

1 図書・資料の提供

(1) 入館者数等

年間入館者は、令和元年度から62,496人減少し、111,217人であった。新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、令和2年4月14日（火）から5月24日（日）まで臨時閉館したが、開館後も利用は従前まで回復せず、3月を除く全ての月で前年度を割り込んだ。

(2) 貸出等

ア 個人貸出し

令和元年度と比べ、貸出冊数、館外利用登録、書庫内資料利用は減少した。入館者の減少が影響しているものと思われる。同様に遠隔地利用者返却システムの利用者数、利用冊数も減少したが、e-Net貸出サービスの利用者数は微増した。

また、自動貸出機（3台）の利用率は、全貸出冊数の54.8%であった。他県図書館等との相互貸借については、他館への貸出数は増加し、他館からの借受数は減少した。

イ e-Net貸出サービス

e-Net貸出サービス（web-OPACで予約した図書を県内市町立図書館等で受け取ることができるサービス）の利用は、令和元年度と比べ、利用者数（件数）は微増したが、貸出冊数は減少した。新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、特に4月から5月にかけて、受取先である市町立図書館が閉館したため、その間の利用は停止した。利用件数が増加していることから、数度の感染拡大を経て、非来館による利用が定着しつつあるものと思われる。

利用者数の月平均は191人、貸出冊数の月平均は497冊であった。

※山口市外利用者（団体含む）への貸出冊数及び利用率 33,167冊（16.5%）

ウ 郵送による障害者等への貸出サービス

一般図書の利用はなく、音声デージー図書については98点の利用があった。

(3) 資料の特別貸出し

文化施設等による当館所蔵資料の展示利用に対応するため、「展覧会等に係る資料特別貸出要領」により、特別貸出しを行った。また、学校等の団体、山口県史編さん事業に対する貸出し、県の本庁及び出先機関に対する資料特別貸出しを行った。

特別貸出の概要

ア 企画展「神と妖（あやかし）の幕末維新」（十朋亭維新館）

展示期間：令和2年7月15日（水）～9月7日（月）

展示資料：『御伽百物語 巻之1』『教訓百物語 上之巻』ほか、計17点

- イ 企画展「雲谷庵展 ―アトリエからサロンへ―」（山口市歴史民俗資料館）
 展示期間：令和2年10月10日（土）～12月6日（日）
 展示資料：『二十番歌合』『雲谷庵歌集 明治16, 17, 18』ほか、計6点
- ウ 企画展「ソシエテ・イルフは前進する 福岡の前衛写真と絵画」（福岡市美術館）
 展示期間：令和3年1月5日（火）～3月21日（日）
 展示資料：『新興写真選集』 計1冊
- エ 特別展「自然の秘密をさぐる―高島北海没後90年記念―」（下関市立美術館）
 展示期間：令和3年1月30日（土）～3月14日（日）
 展示資料：高島北海《長門峡金剛溪口望切籠峰》 計1点

(4) 学校等への映像資料の貸出し

映像資料の団体貸出しについては、人権関係は前年度並み、一般関係は利用が減少した。

2 調査・相談業務等

(1) レファレンス・サービス

レファレンスの受付件数は減少した。（令和元年度 8,928件 2年度 7,504件）特に口頭や電話によるクイック・レファレンスは激減し、1,355件の減少となった。クイック以外のレファレンスについては、口頭によるレファレンスが大きく減った。入館者の減少が影響しているものと思われる。電話、文書、電子メールによるレファレンスは増加、特に電子メールによるレファレンスは51件増加した。（令和元年度の1.29倍）。

国立国会図書館の運営するレファレンス協同データベースへの事例登録については、年度登録目標数45件を上回る68件の登録を行った。このことにより、年間データ登録点数が規定値を満たしたことから、国立国会図書館から「御礼状」の送付を受けた。

(2) 複写サービス

複写件数・枚数ともに減少した。うち、相互貸借資料の複写については、件数・枚数ともに増加した。他館への複写依頼については43件で国立国会図書館が28件、大学図書館が15件であった。

(3) 国立国会図書館「デジタル化資料送信サービス」

国立国会図書館がデジタル化した資料を利用者用インターネット端末から閲覧・複写することができる「デジタル化資料送信サービス」の利用は、利用者、プリントアウトの受付件数、枚数ともに増加した。

デジタル化資料送信サービス 利用者104名

委託プリントアウト 100件 1,513枚

(4) パスファインダー（調べ案内・関係資料リスト）

特定テーマを調べるための調べ方を案内するリーフレット（パスファインダー）を18件（一

般 6 件、山口県関係 6 件、維新人物関係 6 件)作成した。(改訂を含む。)

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため臨時閉館したことにより、非来館による情報提供の一環として、国立国会図書館デジタルコレクションに収録され、インターネットを介して利用できる山口県関係資料を紹介するウェブページとして、「国立国会図書館デジタルコレクションで読む「やまぐちの歴史」」「国立国会図書館デジタルコレクションで読む「やまぐちの幕末・維新人物誌」」を作成した。

3 山口県関係資料の収集・紹介、データベースの充実

山口県に関係する資料の収集に努めるとともに、「ふるさと山口文学ギャラリー」での資料展示等により、積極的な情報発信に努めた。また、ふるさと文献情報データベースの充実に努めた。

(1) 「ふるさと山口文学ギャラリー」

ア 企画展示

やまぐち文学回廊構想推進協議会が、平成31年3月までに選定した「ふるさとの文学者たち100人」を中心に、展示を企画・実施した。(共催：やまぐち文学回廊構想推進協議会)

なお、例年行っている文学講座等は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、行わなかった。また、令和元年度末から延期となっていた文学講座「人生100年時代とやまぐちの文学」についても、今年度中の開催を見送った。

展示期間	展示名
6月27日(土)～8月27日(木)	「ふるさとの文学者たちと東京 ～国木田独歩と中原中也～」
8月29日(土)～令和3年1月10日(日)	「短歌雑誌「白梅」と山口県歌壇 毛利碧堂生誕130年を記念して」
1月12日(火)～4月29日(木)	「宇野千代とやまぐち」 (主催：山口県立大学郷土文学資料センター・山口県立山口図書館 共催：山口県立大学国際文化学部文化創造学科)

イ 常設展示

常設展では、平成30年度から100人の文学者を20人ずつ順次紹介展示しているが、今年度は、以下の40人について、その作品を展示した。

「ふるさとの文学者たち」第3期

期間：令和2年4月1日(水)～9月29日(火)

対象：竹内八郎、田島準子、種田山頭火、近木圭之介、手塚英孝、土居南国城、友廣保一、豊田行二、中原中也、中本たか子、檜崎勤、奈良本辰也、西尾其桃、西尾桃支、橋本武子、長谷川修、林芙美子、弘津千代、福田蓼汀、福富忠雄

「ふるさとの文学者たち」第4期

期間：10月1日（木）～令和3年3月30日（火）

対象：水田のぶほ、宮本顕治、宮本常一、宗野真幌、毛利碧堂、元島英三、森本覚丹、諸井條次、柳星甫、山口孤剣、山崎青鐘、鏑田研一、湯郷将和、横山健堂、横山白虹、与謝野鉄幹、吉田常夏、吉屋信子、若月紫蘭、亘理寒太

ウ 連携・協力

関係団体と以下の連携・協力を行った。

- ・やまぐち文学回廊構想推進協議会企画運営委員会・協議会会議（書面開催）に担当職員が出席した。
- ・やまぐち文学回廊構想推進協議会の調査研究事業ワーキンググループに担当職員を派遣し、当館所蔵の郷土文芸誌「詩園」の調査（記事細目の作成及び「ふるさと文献情報データベース」への入力・公開）を行った。
- ・山口県立大学主催のサテライトカレッジへ資料の貸出しと関係資料リストの作成・配布を行った。（3回、貸出し合計65冊）

連携した山口県立大学サテライトカレッジの概要

開催月日	テーマ	開催場所
7月4日（土）	国木田独歩とやまぐち	柳井市文化福祉会館
令和3年 2月20日（土）	『平家物語』入門	宇部市立図書館
2月27日（土）	『広辞苑』の編者新村出とやまぐち	宇部市立図書館

(2) データベースの充実

ウェブサイトで公開している「ふるさと文献情報データベース」の充実を図った。データ入力は新規393件、更新945件、計1,338件であった。（うち公開は新規28件、更新791件）

4 資料展示

当館で所蔵する貴重資料や時事関連図書・資料の紹介及び展示を行った。

なお、館内資料展示情報を来館者に提供するため、「本日の読みごろマップ」を作成し、館内で配布していたが、省力化のため今年度5月末をもって廃止した。

(1) 資料展示

展示期間	展示名
6月27日(土)～8月27日(木)	山口県の近代絵画 ～狩野芳崖・高島北海・松林桂月・兼重暗香～
8月29日(土)～10月29日(木)	生誕六〇〇年 画聖・雪舟
10月31日(土)～12月27日(日)	クリスマスと「第九」 ～ベートーヴェン生誕250年～
令和3年1月5日(火)～2月14日(日)	干支 丑
2月27日(土)～5月27日(木)	災害を見つめて ～東日本大震災から10年～

(2) ニュースを読む

1階仕事と暮らしのフロアで、時事に関する資料の紹介を行った。「感染症を読む」「山口県を舞台にした小説 作家 久木綾子を追悼して」「アメリカ大統領の生き方」「3.11 東日本大震災から10年」等、41のテーマで資料の紹介及び貸出しを行った。

(3) 維新関係資料展示

明治維新資料の利用につなげるために、1階明治維新人物ギャラリーで下記のテーマで関係資料を展示・紹介した。

展示期間	展示名
5月29日(金)～7月30日(木)	「流行り病と闘う 種痘と幕末の医師たち」
8月1日(土)～9月29日(火)	「ふるさとの文学者が描く 吉田松陰」
10月1日(木)～11月26日(木)	「杉民治 ～吉田松陰の兄として、能吏として～」
11月28日(土)～令和3年1月28日(木)	「高島北海 没後90年にちなんで」
1月30日(土)～3月30日(火)	「山形有朋と高杉・西郷」

(4) その他の資料展示

ア 教科書展示会

山口県教科書センターとして「教科書展示会」を開催した。

展示期間：令和2年6月2日(火)～7月29日(水)

展示場所：1階エントランスホール

展示教科書：令和元年検定中学校用教科書の見本及び令和2年度使用小学校用、
中学校用、高等学校用及び特別支援学校用教科書（保存本の再展示）

5 仕事と暮らしのフロアの配架見直し

身近な暮らしの情報や課題解決に役立つ資料、就職や仕事に役立つ資料をテーマごとに集めている1階仕事と暮らしのフロアの使いやすさを向上させるため、令和元年度に引き続き利用状況等を参照しながら、配置や選書、テーマ表示等の見直しを行った。

今年度は、暮らしBの棚に「パン」、仕事Cの棚に「ビジネススキル」などの見出しを新設した。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う状況の変化に対応するため、病気や生活の変化、新しい働き方など、様々な観点から書かれた関係新修図書を集めた「新型コロナウイルス関連資料」コーナーを、9月中旬から「ニュースを読む」展示書架に設置した。

6 その他

- ・ 昨年度から開始したギャラリートークについては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、実施を取りやめた。
- ・ 当館職員及び来館者に新型コロナウイルス感染症の感染が確認された際、希望する来館者に対して当館から確実に連絡が取れる体制を確立するため、来館者に「来館者記録票」の記入を依頼した。記入は任意とし、記録票は記入日から1カ月間保管したのち破棄することとした。
- ・ 当館所蔵の貴重書「今井似閑本」について、東京大学史料編纂所が当館のマイクロフィルムからデジタル化した画像を同所内で利用に供していたが、今年度、同所ウェブサイト内のデジタルアーカイブHi-CAT Plusでインターネット上に公開されることとなったため、当館web-OPACの「今井似閑本」の書誌データと、Hi-CAT Plusの画像とをリンクさせた。

7 マルチメディアデージー室

視力や視野に障害のある人や加齢により小さい文字を読むのが困難な人、また、自閉症や学習障害などの理由により本を読むのが難しい人など、本などをそのままの形で利用することに支障を来している方々にも、マルチメディアデージーという新しいメディアを通じて読書を楽しんでもらい、より幅広い人々に図書館サービスを提供するため、平成23年度に設置した。

(1) 利用の状況

ア 入室者数

115人（うち研修者数0人）

イ マルチメディアデージー図書貸出冊数

155冊（うち、一般貸出し及び特別貸出し155冊、協力貸出し0冊）

ウ 研修会等

(ア) マルチメディアデイジー研修受入状況

なし

(イ) 見学・職場体験学習等受入状況

見学者 10件 40名 職場体験学習等 8件 10名

(ウ) 館外行事参加状況

例年、障害者支援団体等の行事に出向き、マルチメディアデイジー図書及びLLブックの出前展示を実施しているが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために中止となる行事が相次ぎ、参加を断念した。

(2) 音声デイジー図書貸出サービス

サピエ図書館（全国視覚障害者情報提供施設協会が運営するインターネット上の図書館）を利用することで、発達障害、色覚障害、肢体不自由などにより本などをそのままの形で利用することが困難な方（県点字図書館利用対象者を除く。）に対し、音声デイジー図書をCD-ROM又はSDカードにより提供する音声デイジー図書貸出サービスを、平成27年度から開始した。また、当館の利用登録者については、当館を利用施設として、サピエ図書館の個人会員登録をすることが可能。

ア 登録者数 7名

イ 貸出冊数 CD 0点、SDカード 148点

8 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る取組み

(1) 臨時予約サービスの実施

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、4月14日（火）から5月24日（日）まで臨時閉館したことに伴い、閉館中のサービスとして、当日午前9時までにインターネットで予約申し込みをした資料を受け渡すサービスを行った。（電話での申し込みには適宜対応）点字図書館側の入り口を臨時出入口とし、1階総合案内カウンターで予約資料の貸出を行った。

期間：4月16日（木）から5月23日（土）まで

利用者数：631人（延べ）

申込冊数：1,634冊（4月15日（水）から5月23日（土）まで）

(2) 閲覧席等の削減

感染拡大防止策として、座席利用者同士の距離を保つため、閲覧機の席、インターネット利用席及び館内スツール席を削減した。（約300席を約120席に削減）

なお、パソコン優先席も減少したため、2階人文と社会のフロアのパソコン優先席を令和3年2月27日（土）から2席増設し、同フロアのパソコン優先席は従来どおりの4席とした。

[表7] 入館者数（月別）

（単位：名、日）

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
入館者	3,912	2,824	9,178	10,612	12,004	10,515	11,286	12,221	9,584	9,493	7,471	12,117	111,217
開館日	11	6	24	25	25	25	26	24	24	23	14	25	252
一日平	356	471	382	424	480	421	434	509	399	413	534	485	441

※4月14日～5月24日まで新型コロナウイルス感染拡大予防のため臨時閉館。

4月16日～5月23日まで臨時窓口を開設。入館者数には臨時窓口利用者を含む。

平日開館日	155日	入館者	64,211名	（一日平均 414名）
土曜開館日	45日	入館者	21,615名	（一日平均 480名）
日曜開館日	46日	入館者	22,355名	（一日平均 486名）
祝日開館日	6日	入館者	3,036名	（一日平均 506名）

[表8] 分類別利用冊数

（単位：冊）

分類	書庫内資料		館外				合計	
	出納	%	一般貸出し	特別貸出し	計			%
0 総記	601	2.0	3,293	32	3,325	1.7	3,926	1.7
1 哲学	1,282	4.3	5,125	3	5,128	2.6	6,410	2.8
2 歴史	2,159	7.2	8,654	39	8,693	4.3	10,852	4.7
3 社会科学	3,216	10.7	16,901	131	17,032	8.5	20,248	8.8
4 自然科学	868	2.9	10,345	13	10,358	5.2	11,226	4.9
5 工学	736	2.4	9,780	80	9,860	4.9	10,596	4.6
6 産業	540	1.8	4,737	60	4,797	2.4	5,337	2.3
7 芸術	1,203	4.0	9,144	51	9,195	4.6	10,398	4.5
8 語学	233	0.8	1,634	14	1,648	0.8	1,881	0.8
9 文学	4,355	14.5	23,203	101	23,304	11.6	27,659	12.0
郷土資料	3,165	10.5	5,096	186	5,282	2.6	8,447	3.7
児童書	7,319	24.3	91,602	10,042	101,644	50.6	108,963	47.2
貴重書	7	0.0					7	0.0
和書	71	0.2						0.0
新聞雑誌	4,353	14.5					4,353	1.9
マルチメディアデジタル図書		0.0	29	126	155	0.1	155	0.1
LLブック	0	0.0	18	40	58	0.0	58	0.0
オーディオブック	0	0.0	211	0	211	0.1	211	0.1
音声デジタル図書		0.0	148		148	0.1	148	0.1
計	30,108	100.0	189,920	10,918	200,838	100.0	230,642	100.0

※特別貸出し：学校・行政機関への団体貸出し

[表 9] 予約図書受付冊数

[表 9 - 1] 予約図書受付冊数 (受付先別)

区 分	冊数 (冊)
個 人	10,792
図書館	432
計	11,224

[表 9 - 2] 予約図書受付冊数 (対応別)

区 分	冊数 (冊)
貸出中資料への予約	10,298
購入希望	420
他館からの借用	506
計	11,224

[表 10] 遠隔地利用者返却システム等利用状況

[表 10 - 1] 遠隔地利用者返却システム利用状況

区 分	利用状況
利用者数 (名)	3,419
利用冊数 (冊)	20,548

[表 10 - 2] e-Net貸出サービス利用状況

区 分	利用状況
利用者数 (名)	2,289
利用冊数 (冊)	5,960

[表 11] 郵送貸出利用状況

区 分	利用状況
利用者数 (名)	46
利用冊数 (冊)	100

(※郵送貸出の利用は、音声デイジー図書のみ)

[表 1 2] 館外利用登録者

[表 1 2 - 1] 令和 2 年度館外利用登録者（市町別）

市	下関市	宇部市	山口市	萩市	防府市	下松市	岩国市	光市	長門市	柳井市	美祢市	周南市	山陽小野田市
人数	32	82	940	16	83	11	19	13	17	3	15	51	28
%	2.4	6.2	71.1	1.2	6.3	0.8	1.4	1.0	1.3	0.2	1.1	3.9	2.1
町	周防大島町	和木町	上関町	田布施町	平生町	阿武町	県外	計					
人数	2	0	1	3	2	2	2	1,322					
%	0.2	0.0	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	100.0					

[表 1 2 - 2] 累計館外利用登録者（市町別）

市	下関市	宇部市	山口市	萩市	防府市	下松市	岩国市	光市	長門市	柳井市	美祢市	周南市	山陽小野田市
人数	1,461	4,384	81,018	1,439	5,582	658	561	475	727	289	1,750	1,988	1,085
%	1.4	4.3	79.0	1.4	5.4	0.6	0.5	0.5	0.7	0.3	1.7	1.9	1.1
町	周防大島町	和木町	上関町	田布施町	平生町	阿武町	県外	計					
人数	170	13	35	160	106	96	523	102,520					
%	0.2	0.0	0.0	0.2	0.1	0.1	0.5	100.0					

[表 1 2 - 3] 令和 2 年度館外利用登録者（性・年齢別）

区分	0~6歳	~12歳	~15歳	~18歳	~22歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	~79歳	~89歳	90歳~	計
男	78	37	9	15	80	47	83	68	67	54	20	2	0	560
女	62	62	9	51	185	75	108	94	71	28	10	7	0	762
計	140	99	18	66	265	122	191	162	138	82	30	9	0	1,322

[表 1 2 - 4] 累計館外利用登録者（性・年齢別）

区分	0~6歳	~12歳	~15歳	~18歳	~22歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	~79歳	~89歳	90歳~	計
男	209	790	541	617	1,275	3,588	7,715	9,324	5,732	5,294	4,203	2,159	1,236	42,683
女	204	899	665	818	1,874	5,422	12,273	16,289	8,938	6,511	3,825	1,452	667	59,837
計	413	1,689	1,206	1,435	3,149	9,010	19,988	25,613	14,670	11,805	8,028	3,611	1,903	102,520

[表 1 3] レファレンス・サービスの状況（こどもとしょしつ受付分を除く。）

[表 1 3 - 1] 質問形式別レファレンス・サービス件数

区分	口頭	電話	文書	F A X	Eメール	クイック レファレンス	計
件数	280	328	45	19	229	6,603	7,504
%	3.7	4.4	0.6	0.3	3.1	88.0	100.0

[表 1 3 - 2] 地域別レファレンス・サービス件数（クイック・レファレンスを除く。）

区分	山口市内	山口市外	県外	(県内図書館)	(県外図書館)	計
件数	364	310	227	(48)	(21)	901
%	40.4	34.4	25.2	5.3	2.3	100.0

[表 1 3 - 3] 質問類型別レファレンス・サービス件数（クイック・レファレンスを除く。）

区分	所在(当館)	所在(他館)	文献	事実	書誌	業務	計
件数	209	58	394	190	18	32	901
%	23.2	6.4	43.7	21.1	2.0	3.6	100.0

[表 1 3 - 4] クイック・レファレンス件数

区分	資料紹介	利用案内	計
件数	5,475	1,128	6,603
%	82.9	17.1	100.0

[表 1 3 - 5] 内容分類別レファレンス・サービス件数（クイック・レファレンスを除く。）

区分	0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会科学	4 自然科学	5 工学	6 産業	7 芸術	8 語学	9 文学	郷土資料	児童書	(ビジネス)	計
件数	124	13	74	69	28	16	9	34	8	29	491	6	(0)	901
%	13.8	1.4	8.2	7.7	3.1	1.8	1.0	3.8	0.9	3.2	54.5	0.7	0	100.0

[表 1 3 - 6] レファレンス・サービス提供資料冊数（クイック・レファレンスを除く。）

区分	0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会科学	4 自然科学	5 工学	6 産業	7 芸術	8 語学	9 文学	郷土資料	児童書	新聞雑誌	計
冊数	67	59	700	258	62	58	83	75	43	119	785	84	162	2,555
%	2.6	2.3	27.4	10.1	2.4	2.3	3.2	2.9	1.7	4.7	30.7	3.3	6.3	100.0

[表 1 4] 資料複写の状況

区 分	委託複写	委託プリントアウト	セルフ複写	セルフプリントアウト	計
件数 (件)	312	116	2,870	90	3,388
白黒枚数 (枚)	4,037	1,647	29,522	1,185	36,391
カラー枚数 (枚)	204	6	1,431	80	1,721

[表 1 5] 相互貸借

区 分		件数 (件)	冊数 (冊)
県外図書館及び大学への貸出数		470	470
他館からの借受け	(国会図書館から)	8	8
〃	(県外図書館から)	202	202
〃	(県内図書館から)	296	296
〃	計	506	506

[表 1 6] 視聴覚資料利用状況

[表 1 6 - 1] ビデオ、DVDの館内試聴利用

区 分	利用状況
利用人数 (人)	4
利用本数 (本)	17

[表 1 6 - 2] ビデオ、DVDの団体貸出

区 分	貸出数
ビデオテープ (本)	2
DVD (枚)	191
計	193

(※個人貸出は未実施)

[表 1 7] ホームページ利用状況

区 分	一般利用者	県内図書館
トップページへのアクセス数	241,810	—
蔵書検索へのアクセス数	1,317,707	7,165
ふるさと文献データベースへのアクセス数	7,704	—
県内図書館横断検索へのアクセス数	134,186	19,918
Libstaffへのログイン数	—	40,868
県内図書館からのリクエスト数	—	113
小計	1,701,407	68,064
合計	1,769,471	

※Libstaff：県内図書館専用ページ

V 読書活動支援の概況

1 教員、学校図書館、幼稚園・保育所等関係者向け事業

(1) 学校図書館セミナー

県内の学校図書館担当教諭（小・中・高等・特別支援学校）、学校司書、学校図書館担当事務職員、教育委員会指導主事、公立図書館職員等を対象に、これからの学校図書館が果たすべき役割の実現に向け、学校図書館の重要性や学校現場の実際を学ぶ講座を、県立図書館で2講座実施し、延べ46名が受講した。なお、当初は第1回を8月28日（金）に実施予定だったが、講師が県外在住だったため、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止により来県できず中止し、日程・内容ともに変更して実施した。

第1回

日 時：令和2年11月13日（金） 14時～17時

場 所：レクチャールーム

内 容：学校図書館を子どもたちの学びと育ちに活用していますか？

～図書館と出会う読書活動「ライぶらり」のススメ～

講 師：松本 直江（山口県立山口図書館 読書推進グループ主査）

岩崎 美佐子（山口県立山口図書館 読書推進グループ指導主事）

参加者：24名

第2回

日 時：令和3年1月30日（土） 14時～16時

場 所：レクチャールーム

内 容：学校図書館とNIE（教育に新聞を）

～新聞を活用した学校図書館の活性化～

講 師：河村 宏子 氏（周南市立鼓南中学校 校長）

参加者：22名

(2) 新刊児童書閲覧会

県内の公共図書館、学校図書館関係者等を対象に、新刊児童書閲覧会を年3回開催し、当館が受け入れた新刊児童書及び研究書を展示した。また選書の一助になるよう、内容紹介付きのリストを作成し配布した。なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、開催日は複数日で時間予約制とし、メールマガジンで紹介した資料のブックトークは今年度は実施しなかった。

日 時：令和2年6月10日（水）～17日（水）

7月22日（水）～29日（水）

12月9日（水）～13日（日）

9時～17時（休館日は除く） ※一人1時間程度

場 所：第2研修室

参加者：87名（延べ）

(3) 幼稚園・保育園のための子ども読書研修会

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

(4) 研修会等への講師派遣

県教育委員会や市町教育委員会等主催の司書教諭、学校司書向け研修会等に、県子ども読書支援センター所属の主査1名、指導主事1名を講師として計8回派遣した。（学校図書館研修7回、学校図書館運営相談1回）

また、「山口・地域ぐるみで体験の風をおこそう運動推進事業」実行委員会の委員として職員1名が参加（ただし2回とも書面会議）、「山陽小野田市子ども読書活動推進計画（第三次見直し）検討委員会」の委員として1回、職員1名が参加した。

	派遣日	派遣先
1	8月25日（火）	県立学校図書館担当事務職員実務研修会
2	9月30日（水）	山口県高等学校教育研究会学校図書館部会総会並びに研究大会
3	10月28日（水）	岩国市・和木町小教研学校図書館部会
4	10月29日（木）	第4回山口市学校司書研修会
5	11月24日（火）	第1回宇部市学校司書研修会
6	2月17日（水）	岩国市・和木町中教研学校図書館部会
7	2月25日（木）	第5回山口市学校司書研修会
8	3月25日（木）	山口県立宇部総合支援学校学校図書館運営相談

(5) 訪問活動

主査1名、指導主事1名が、学校を訪問し、情報収集及び意見交換を行った（小学校3回、中学校2回、高等学校2回、計7回）。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、昨年度まで行っていた教育委員会訪問については、電話での情報交換に代えた。

2 児童・生徒向け事業

(1) 出前こどもとしょかん

県立図書館が受け入れた新刊児童書を小学校や中学校に持ち込み、児童・生徒及び教員を対象に本の紹介と貸出しを行う展示会を、3小学校、2中学校の計5校で開催した。331名の参加があり、1,562冊を貸し出した。

なお、開催校に指導主事が出向き、担当教諭と事前打ち合わせを行った。

開催日	開催校名	参加人数（名）	貸出冊数（冊）
7月15日（水）	上関町立上関中学校	37	123
8月26日（水）	萩市立むつみ中学校	35	225
9月4日（金）	周防大島町立城山小学校	76	335
9月10日（木）	美祢市立大田小学校	115	507
10月21日（水）	下関市立豊田下小学校	68	372
計		331	1562

(2) 夏休み小学生のためのおはなし会

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

3 家庭・地域への読書推進事業

(1) 幼児のためのおはなし会

2、3歳児が本に親しみを持つための方法を探る実践の場として、職員が毎月1回おはなし会を開き、子どもの反応をみながら課題を検証した。延べ52名の参加があった。（4月～10月は、臨時閉館または新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止）

なお、中止及び参加人数制限の代替として、6月～翌年3月までは、ホームページに「うちでおはなし会」を開設し、家庭での読み聞かせに向く本や「幼児のためのおはなし会」で取り上げた本をweb上で紹介した。

(2) スペシャルおはなし会

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

(3) 県立山口博物館との連携事業（こどもの読書週間行事）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

(4) 子どもと本をつなぐスキルアップ講座

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

(5) 子どもの読書セミナー

中止となった「子どもと本をつなぐスキルアップ講座」「幼稚園・保育園のため子ども読書研修会」の代替事業として、子どもや保護者へ読書の楽しさを伝えるために、公共図書館、学校図書館、幼稚園・保育園等で子どもの読書に関わる活動をしている職員やボランティアを対象に、子どもの読書への理解を深める講座を県立図書館で2講座実施し、延べ90名が受講した。

第1回

日 時：令和2年11月28日（土） 14時～15時30分

場 所：レクチャールーム

内 容：「子どもは、どんな絵本が好きなの?!」

～絵本を通して、子どもの私を発見する～

講 師：横山 眞佐子 氏（児童書専門店「こどもの広場」代表）

参加者：52名

第2回

日 時：令和3年3月13日（土） 14時～16時

場 所：レクチャールーム

内 容：「子どもの本を書くということ」

講 師：岩瀬 成子 氏（児童文学作家）

参加者：38名（うち、オンライン参加15名）

4 情報提供事業

(1) メールマガジン「本はともだち」配信

当館で受け入れた新刊児童書の紹介や県内で開催される子ども読書関連行事を掲載し、毎月1回配信した。令和3年3月25日（No. 139）時点の配信登録者数は304名であった。また、「子ども読書支援センターニュース」（紙版）も毎月1回発行した。（700部）

なお、県内各公立小中学校、県立高等学校、中学校、中等教育学校、総合支援学校、山口大学教育学部附属学校及び県内各公立図書館、希望する保育園等には、メールマガジンと同内容の電子ファイルをメール送信した。

(2) 文部科学省子どもの読書活動優秀実践図書館の推薦

県教育委員会からの依頼を受けて、文部科学省子どもの読書活動優秀実践図書館に宇部市立図書館を推薦し、令和3年度受賞した。

(3) 資料展示

ア こどもとしょしつ展示（年1回）

年間計画に基づきこどもとしょしつ展示を実施した。また、紹介した本のリストを作成し配布した。

展示期間	展示名
4月1日（水）～6月26日（金）	月刊科学絵本「かがくのとも」50周年展

イ ミニ展示

季節や行事にあわせたミニ展示を随時行い、資料の紹介に努めた。(年42回)

	展示期間	展示名
1	4月11日(土)～6月10日(水)	おうちでチャレンジ!!
2	4月11日(土)～8月27日(木)	第66回青少年読書感想文全国コンクール課題図書
3	5月26日(火)～6月23日(火)	おかあさんとおとうさんのえほん
4	5月28日(木)～8月27日(木)	第64回西日本読書感想画コンクール指定図書
5	6月11日(木)～7月7日(火)	追悼 田畑精一
6	6月11日(木)～6月26日(金)	新刊本展示
7	6月16日(火)～7月26日(日)	おうちでおはなし会(6月)
8	6月24日(水)～8月28日(金)	夏の絵本
9	6月27日(土)～令和3年4月1日(木)	全国SLA絵本委員会選定2020えほん50
10	6月27日(土)～8月27日(木)	自由研究・読書感想文応援コーナー
11	7月9日(木)～8月27日(木)	第41回山口県夏休み小学生読書感想文コンクール
12	7月9日(木)～8月27日(木)	第53回夏休みの本(緑陰図書)
13	7月28日(火)～8月21日(金)	おうちでおはなし会(7月)
14	7月29日(水)～令和3年1月4日(月)	令和2年度版子どもたちに読んでほしい本
15	8月4日(火)～令和3年5月18日(火)	第25回日本絵本賞受賞作品
16	8月6日(木)～8月19日(水)	新刊本展示
17	8月22日(土)～9月19日(土)	おうちでおはなし会(8月)
18	8月29日(土)～9月20日(日)	おじいさんおばあさんのえほん
19	8月29日(土)～10月1日(木)	おつきさまの本
20	9月9日(水)～11月27日(金)	新刊本展示
21	9月20日(日)～10月16日(金)	おうちでおはなし会(9月)
22	9月22日(火)～10月30日(金)	秋の絵本
23	10月2日(金)～10月30日(金)	ハロウィンハロウィン!
24	10月17日(土)～11月8日(日)	おうちでおはなし会(10月)
25	10月23日(金)～令和3年1月4日(月)	第32回読書感想画中央コンクール指定図書
26	10月31日(土)～12月28日(月)	絵本で旅する世界のクリスマス
27	10月31日(土)～11月27日(金)	みのりの秋の絵本

28	11月10日(火)～11月29日(日)	おうちでおはなし会(11月)
29	11月28日(土)～令和3年1月10日(日)	年末年始によみたい絵本
30	11月28日(土)～12月28日(月)	クリスマスのしかけ絵本
31	12月1日(火)～令和3年1月4日(月)	おうちでおはなし会(12月)
32	1月4日(月)～2月14日(日)	冬の絵本
33	1月4日(月)～5月21日(金)	第13回MOE絵本屋さん大賞2020
34	1月5日(火)～1月31日(日)	おうちでおはなし会(1月)
35	1月12日(火)～2月2日(火)	鬼は外!福は内!
36	1月19日(火)～2月12日(金)	追悼 安野光雅
37	2月2日(火)～2月14日(日)	おうちでおはなし会(2月)
38	2月3日(水)～3月3日(水)	桃の節句によみたい本
39	2月27日(土)～4月23日(金)	春の絵本
40	3月2日(火)～4月4日(日)	おうちでおはなし会(3月)
41	3月4日(木)～3月14日(日)	岩瀬 成子さんの本
42	3月16日(火)～4月13日(火)	入園・入学おめでとう!

5 その他

(1) 図書館と出会う読書活動「ライぶらり」普及・促進事業の実施

平成31年度対話的読書活動「ライぶらり」推進事業の成果を受け、児童・生徒の学校図書館や公立図書館の自主的な活用を促すとともに、読書の幅を広げ、発達段階に応じた自主的な読書を促進するため、引き続き、図書館と出会う読書活動「ライぶらり」の普及と実施の促進を図る各種事業を行った。

ア 重点実践サポート校における「ライぶらり」活動の実践及び読書講演会の実施

重点実践サポート校(高校から1校を選定)において3回活動を実践するとともに、実施前後にアンケート調査や学校調査を実施し、活動の効果を検証した。

(ア) 山口県立田部高等学校

実施場所：同校図書室

対象生徒：第1学年2学級(48人)

実施日：7月28日(火)、9月18日(金)、2月5日(金) ※各50分

(イ) 重点実践サポート校における読書講演会

日時：12月11日(金) 14時30分～15時30分

場所：同校視聴覚室

対象：第1学年生徒、教職員

参加者数：58名(うち、生徒50名)

講師：吉岡 大祐(ヒマラヤ小学校運営責任者)

演題 「ヒマラヤに学校をつくる～現地でわかった支援のカタチ～」

イ 実践サポート校における「ライぶらり」活動の実践

実践サポート校（高校から2校を選定）において数回活動を実践するとともに、実施前後にアンケート調査や学校調査を実施し、活動の効果を検証した。

(ア) 山口県立下松工業高等学校

実施場所：同校図書室

対象生徒：第1学年3学級のうち1学級（31人）

実施日：7月30日（木）、9月17日（木）、10月22日（木）

※各45分または50分

(イ) 山口県立周防大島高等学校

実施場所：同校図書室

対象生徒：第1学年4学級（64人）

実施日：7月29日（水） ※50分

※あとは、学校の担当教諭が実践した

ウ 出前研修会等における「ライぶらり」の演習

学校等に出向き、指導者に「ライぶらり」の手法を伝え、普及を図った。

	研修会名	開催日	対象者	参加人数(名)
1	岩国市・和木町小教研学校図書館 部会	10月28日（水）	教職員・学 校司書	30
2	宇部市学校司書研修会	11月24日（火）	学校司書	33
計				63

エ 「ライぶらり」事業実施DVDの利活用の促進

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、学校等に出向いての演習の機会が減ったため、教育委員会や公立図書館に配付した、DVD『「ライぶらり」をしてみよう！～図書館と出会う読書活動のすすめ～』を利活用し、「ライぶらり」の促進を図るよう依頼した。

[表18] こどもとよしづの利用状況

[表18-1] 館外貸出冊数

区分	冊数(冊)
個人	91,602
団体(学校図書館等)	10,042
計	101,644
(うちティーンズ図書貸出し)	6,443
(うち子ども読書研究図書貸出し)	1,029
団体貸出利用件数(件)	208

[表 18 - 2] レファレンス・サービス件数

区 分	件数 (件)
レファレンス (調査・相談)	327
子ども読書活動推進関連	8
講師の紹介・派遣依頼	1
読み聞かせ・お話会関連	2
その他	316
クイック・レファレンス	834
資料・情報等の案内	749
施設・書架等の案内	85
計	1,161

[表 18 - 3] 質問形式別レファレンス・サービス件数

区 分	件数 (件)
口 頭	1,074
電 話	49
文書・FAX	35
Eメール	3
計	1,161

VI 図書館連携の概況

1 市町立図書館支援・連携の概要

(1) 協力貸出し

ア 市町立図書館への図書の貸出し（協力貸出し）

市町立図書館が所蔵していない資料を、市町立図書館からの要請に基づき貸し出した。

貸出冊数 4, 231冊

イ 展示用資料の特別貸出し

資料展示に係る市町立図書館支援及び当館の図書・資料の有効活用を目的に平成19年度から実施している。展示資料だけでなく、市町立図書館等からの要請に基づき、特定のテーマの資料群を選択した貸出しも行い、2施設に対して、2件、計38冊の資料を貸し出した。

展示テーマ等	借受館	展示期間	貸出冊数(冊)
「国木田独歩とやまぐち」 (山口県立大学・柳井市サテライトカレッジ)	山口県立大学 地域共生センター	7月4日	<u>15</u>
「第7回人権週間特集」 関連資料	周防大島町東 和図書館	12月4日～12月10日	23
計			38
うち山口県文学及び明治維新関係資料（下線部）			<u>15</u>

ウ 巡回協力車等

(ア) 巡回協力車の運行

市町立図書館等を巡回して、貸出資料の搬送、e-Net貸出サービス及び遠隔地利用者返却システムでの返却本の回収、市町立図書館間相互貸借資料の運搬仲介等を行う巡回協力車を運行し、市町立図書館・大学図書館等を支援した。

なお、平成22年5月から巡回業務は業者委託をしている。

県内を東西2コースに分け、2台の巡回車により1日で各図書館を巡回している。頻度は、週1回（平成24年4月から）である。

巡回日数 51日

輸送冊数 35, 839冊

内訳

区分	冊数(冊)
当館と市町立図書館間の相互貸借冊数	4, 491
当館と山口大学及び県立大学間の相互貸借冊数	105

遠隔地利用者返却システム等での返却図書冊数	20,548
市町立図書館等間相互貸借仲介冊数	10,695
計	35,839

(イ) 宅配便による資料貸出し

市町立図書館からの急ぎの依頼に対応するため、宅配便による配送を行っている。

(2) 人材育成支援

ア 図書館新任職員基礎講座

新規採用及び異動等により新たに図書館に配属された職員を対象として、公共図書館の役割についての理解を深め、図書館職員としての業務遂行に必要な基礎的事項の習得を図るため、当館職員を講師として開催した。(例年6月に開催のところ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため11月に延期して実施した。)

日 時：①令和2年11月 5日(木) 10時～16時50分

②令和2年11月12日(木) 10時～16時50分

場 所：第2研修室

内 容：(ア)資料の選択・収集から提供まで

(イ)児童サービスの基本

(ウ)公共図書館の意義とその役割

(エ)レファレンス・サービスの基本

(オ)図書館と著作権

(カ)館内見学(希望者のみ)

参加者：計37名(①17名、②20名)

イ 公立図書館職員等専門講習会

公立図書館職員・大学図書館職員等を対象に、幅広い知識や技量を身につけるとともに、館種を超えた連携やネットワークを形成する機会を提供し、図書館職員としての資質の向上を図るため、外部講師等による研修を開催した。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、第3回は会場での開催を中止し、オンラインのみの開催とした。

日 時：①令和2年12月18日(金) 10時～15時

②令和3年 1月15日(金) 10時～15時

③令和3年 3月17日(水) 10時～15時

場 所：①②第2研修室、③オンライン(会場開催なし)

内 容：①講義「国立国会図書館のオープンデータ」

講師：奥田倫子 氏(国立国会図書館 電子情報部 電子情報流通課 標準化推進係長)

講義・実習「調べ案内を作ってみよう」

講師：井関和彦（山口県立山口図書館 総合サービスグループ主査）

②講義「コロナ禍における中原中也記念館の取組について」

講師：中原豊 氏（中原中也記念館長）

講義「オンライン・SNSを活用したPR活動について」

講師：重田香澄氏（山口県文書館 職員）

③講義「『障害のある方に対する情報保障配慮マニュアル』から学ぶ、県内の障害者支援関係機関について」

講師：河地俊彦氏（山口県健康福祉部障害者支援課 主査）

講義「障害者サービスにおける県立図書館及び山口県点字図書館の利活用について」

講師：上別府友希（山口県立山口図書館 企画・連携グループ 司書）、
吉住眞董（山口県点字図書館 司書）

参加者：72名（延べ）

ウ 市町立図書館等に対する講師派遣について

市町立図書館等が主催する研修等の講師として、当館職員を計2回派遣した。

派遣日	派遣先	内容	参加者(名)
8月19日(水)	萩市立萩図書館	資料修理	8
2月25日(木)	下松市立図書館	パスファインダーの作り方	15

[表 19] 協力貸出資料利用状況 (図書館別)

(単位：冊)

下関市立中央図書館 (市内他 6 館含む)	宇部市立図書館	山口市立中央図書館	山口市立德地図書館
286	185	46	13
山口市立小郡図書館	山口市立阿知須図書館	山口市立阿東図書館	山口市立秋穂図書館
43	3	6	9
萩市立萩図書館	萩市立須佐図書館	萩市立明木図書館	萩市立田万川中学校図書館
311	20	57	0
防府市立防府図書館	下松市立図書館	岩国市中央図書館	岩国市岩国図書館
100	356	91	75
岩国市中央図書館榊里布分室	岩国市由宇図書館	岩国市玖珂図書館	岩国市周東図書館
124	61	44	41
岩国市錦図書館	岩国市美和図書館	光市立図書館	光市立図書館大和分室
11	1	119	71
長門市立図書館	長門市立図書館ゆや分館	柳井市立柳井図書館	柳井市立大畠図書館
326	40	339	0
美祢市立美祢図書館	美祢市立美東図書館	美祢市立秋芳図書館	周南市立中央図書館
107	0	0	143
周南市立新南陽図書館	周南市立福川図書館	周南市立熊毛図書館	周南市立鹿野図書館
61	0	7	2
周南市立德山駅前図書館	山陽小野田市立中央図書館	山陽小野田市立厚狭図書館	周防大島町立久賀図書館
19	198	88	143
周防大島町立大島図書館	周防大島町立東和図書館	周防大島町立橘図書館	和木町立図書館
95	59	129	0
上関町立図書館	田布施町立田布施図書館	平生町立平生図書館	
38	303	61	
市町立図書館計			
4,231			

山口大学図書館	山口県立大学図書館	大学図書館計
60	9	69

合計
4,300

[表 20] 巡回協力車運行状況

[表 20 - 1] 令和 2 年度巡回協力車運行コース

東コース A

防府 → 周南 → 下松 → 光 → 田布施 → 平生 → 上関 → 柳井
→ 久賀 → 岩国 → 和木

(高速道路 防府東～徳山西、岩国～防府東) 【282.7km】

西コース A

山口 → 山口大学 → 宇部 → 山陽小野田 → 下関 → 美祢 → 長門
→ 萩 → 県立大学

(高速道路 小野田～下関、下関～美祢) 【238.3km】

東コース B

和木 → 岩国 → 久賀 → 柳井 → 上関 → 平生 → 田布施 → 光
→ 下松 → 周南 → 防府

(高速道路 防府東～岩国、徳山西～防府東) 【282.7km】

西コース B

県立大学 → 萩 → 長門 → 美祢 → 下関 → 山陽小野田 → 宇部
→ 山口大学 → 山口

(高速道路 美祢～下関、下関～小野田) 【238.3km】

[表 20 - 2] 令和 2 年度運行日程表

(運行日)

コース	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A	2	-	-	-	6	3	1	-	-	-	-	-
B	9	7	4	2	13	10	8	5	3	7	4	4
A	16	14	11	9	20	17	15	12	10	14	10	11
B	23	21	18	16	27	24	22	19	17	21	18	18
A	30	28	25	22	-	-	29	26	24	28	25	25
B	-	-	-	30	-	-	-	-	-	-	-	-

原則：木曜日に運行

2 大学図書館との連携の概要

山口大学図書館及び山口県立大学図書館との相互協力協定（平成18年度に締結）に基づき、両館と資料の相互貸借等を実施した。

[表 2 1] 3館相互協力協定協力車運行状況

相互貸借

(単位：冊)

区 分	当館着	山口大学着	県立大学着	計
当館発		60	9	69
山口大学発	30		1	31
県立大学発	3	0		3
計	33	60	10	103

遠隔地利用者返却システム利用

区 分	利用(返却)冊数(冊)	利用人数(人)
山口大学	1,193	393
県立大学	1,361	367
計	2,554	760

3 図書館ネットワーク事業の概要

(1) 県内図書館ネットワーク等

ア 図書館協力担当者会議

例年、当館の市町立図書館支援事業への理解を深めるとともに、市町立図書館間の情報交換を促進し、図書館協力ネットワークの充実を図るため開催していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止とした。

イ 公立図書館長会議

例年、公立図書館長が集まり、当館の取り組みについての説明及び県域における公立図書館の抱える運営上の諸課題について協議すること等を目的として開催していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止とした。

ウ 山口県図書館情報ネットワーク (YL-NET) の運営

県内公立図書館間の情報交換や当館による市町立図書館連携・支援事業の円滑実施のため、情報ネットワークシステム (グループウェア) を運営した。

【ネットワークシステムの機能】

- ・ 情報掲示板

- ・ メール受発信
- ・ システム上での協力貸出し・遠隔地返却サービスの返却処理、協力レファレンス応答
- ・ 山口県協同レファレンスデータベース

(2) 山口県図書館協会

ア 理事会

第1回

日 時：令和2年6月23日（火）～7月3日（金）

方 式：新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため書面開催

- 内 容：①令和元年度事業実施報告（案）及び収支決算（案）について
 ②令和2年度事業実施計画（案）及び収支予算（案）について
 ③令和2年度定期総会について
 ④図書館振興県民のつどいについて
 ⑤その他

第2回

日 時：令和3年3月23日（火）～3月31日（水）

方 式：新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため書面開催

- 内 容：①令和2年度事業実施報告（案）及び収支決算（概算）（案）について
 ②次年度役員・部会長について（異動等）
 ③次年度協会事業について
 ④その他

イ 総会

日 時：令和2年7月3日（金）～7月17日（金）

方 式：新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため書面開催

- 内 容：①役員の人事について
 ②令和元年度事業実施報告（案）及び収支決算（案）
 ③令和2年度事業実施計画（案）及び収支予算（案）について

ウ 事業及び助成事業

(ア) 会員研修会

例年、「図書館の本の修理と製本講習会」を開催していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催を見送った。

(イ) 第22回図書館振興県民のつどい

日 時：令和2年10月3日（土）

場 所：山陽小野田市立中央図書館

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止（例年、本行事内で実施していた図書館事業功労者表彰式も併せて中止）

※表彰式が中止のため、功労者2件（個人3名）へ授与を予定していた感謝状については、後日推薦館宛てに送付

(ウ) 公共図書館部会

研修会

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催を見送った。

(エ) 児童読書研究部会

①総会

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催を見送った。（例年、総会と同日に開催している研修会も実施しなかった。）

②研修会

第1回（第2回子どもの読書セミナーと共催）

日 時：令和3年3月13日（土） 14時～16時

方 式：会場とオンラインを同時開催

場 所：レクチャールーム

内 容：①研修会

講義「子どもの本を書くということ」

講師：岩瀬成子氏（児童文学作家）

(オ) 情報サービス部会

例年、研修会を2回開催していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため第1回のみで開催とした。

研修会

第1回（公立図書館職員等専門講習会と共催）

日 時：令和2年12月18日（金）10時～15時

場 所：第2研修室

内 容：①講義「国立国会図書館のオープンデータ」

講師：奥田倫子氏（国立国会図書館職員）

②講義「調べ案内を作ってみよう～より良いレファレンスのために」

講師：当館職員

参加者：41名（午前15名、午後26名）

(カ) 図書館連携部会

研修会（公立図書館職員等専門講習会と共催）

日 時：令和3年3月14日（木） 13時30分～15時30分

場 所：オンライン配信

内 容：①講義「『障害のある方に対する情報保障配慮マニュアル』から学ぶ、県内の障害者支援関係機関について」

講師：河地 俊彦氏（山口県健康福祉部障害者支援課 主査）

②講義「障害者サービスにおける県立図書館及び山口県点字図書館の利活用について」

講師：県立山口図書館職員・山口県点字図書館職員

参加者：9名（午前4名、午後5名）

(キ) 県内図書館関係イベント等周知事業

県内図書館が連携し、各館で行われる行事等の情報を周知することで、県域の図書館振興に寄与することを目的に、各図書館等から寄せられた行事情報を、県立図書館ウェブサイトに専用ページを作成して掲載した。

開始時期：平成28年9月

掲載行事：施設及び団体会員の行事情報 計33件

(ク) 助成事業

①山口県学校図書館協議会

②山口県大学図書館協議会

(3) 山口県公共図書館協議会

公共図書館相互の連携を密にして、図書館の発展を図るため、次の事業を実施した。

ア 令和2年度開館日（254日）における図書館利用者からの依頼による資料複写業務

イ 役員会及び総会の開催（事務局による持ち回り開催）

- ・ 令和元年度事業報告（案）及び収支決算（案）について
- ・ 令和2年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
- ・ 令和2年度役員の変更について

Ⅶ その他

1 新型コロナウイルス感染症への対応（令和2年度）

(1) 対応の概要

新型コロナウイルス感染症については、国内では令和2年1月から、県内でも同年3月3日から感染者の確認が報告された。その後、4月以降の全国的な感染拡大により緊急事態宣言が発出された（4月7日（水）に7都府県を対象に発令、さらに4月16日（木）に対象区域が全国に拡大されたことに伴い）ことを受け、臨時閉館等の対応を行った。開館後も、年度を通じて、館内の感染防止対策、行事・研修等の中止等の対応を行った。主な対応は、以下のとおり。

- 4月14日（火） 臨時閉館（当初は5月10日（日）までの予定だったが、感染拡大の状況が続いたため、5月24日（日）まで延長）
- 4月16日（木） 臨時貸出窓口を設置し、インターネットによる予約申込資料の受渡しを開始（5月23日（土）まで）、返却資料の一部（予約図書や小説等）のアルコール清拭を開始（6月末まで）
- 4月22日（水） 平日（火曜日～金曜日）の業務時間を9時～19時から9時～17時に変更（5月24日（日）まで）
- 4月29日（水） ゴールデンウィーク期間中の感染拡大防止対策の徹底を図るため、臨時貸出窓口での予約申込資料の受渡しを一時中止（5月6日（水）まで）
- 5月26日（火） 開館。入館者記録票の記入依頼を開始。総合案内カウンターにはビニールカーテンを設置、調査相談カウンター及び子どもとよしつカウンターにはアクリル板を設置
- 6月9日（火） それまで職員が配布していた入館者記録票を、ゲート前に配置するよう変更
- 8月8日（土） 1階ゲート前にサーモグラフィカメラ1台設置、供用開始

(2) 臨時閉館及び閉館中の対応

感染拡大防止のため、4月14日（火）から5月24日（日）まで臨時閉館した。閉館中の主な対応は、以下のとおり。

ア 臨時予約サービスの実施

閉館中のサービスとして、当日午前9時までにインターネットで予約申し込みをした資料を受け渡すサービスを行った（電話での申し込みには適宜対応）。点字図書館側の入り口を臨時出入口とし、1階総合案内カウンターで予約資料の貸出を行った。

期間：4月16日（木）から5月23日（土）まで（窓口の開設は4月16日（木）～4月28日（火）及び5月7日（木）～5月23日（土））

利用者数：631人（延べ）

申込冊数：1,634冊（4月15日（水）から5月23日（土）まで）

イ その他の臨時閉館中の対応

(ア) 閉館中も利用可能としたサービス

- ・インターネットでの蔵書検索や利用者ポータルサイトの利用
- ・e-Net貸出サービスの受付
- ・電話による貸出期限の延長
- ・電話、文書、FAX、メールでのレファレンス
- ・郵送による複写サービス
- ・利用カードの郵送申し込み
- ・障害のある方への郵送貸出

(イ) ウェブページ「国立国会図書館デジタルコレクションで読む「やまぐちの歴史」「国立国会図書館デジタルコレクションで読む「やまぐちの幕末・維新人物誌」」の作成

非来館による情報提供の一環として、国立国会図書館デジタルコレクションに収録され、インターネットを介して利用できる山口県関係資料を紹介するウェブページとして、「国立国会図書館デジタルコレクションで読む「やまぐちの歴史」「国立国会図書館デジタルコレクションで読む「やまぐちの幕末・維新人物誌」」を作成した。

(ウ) 業務時間の変更

臨時閉館の期間中、感染拡大防止のための業務体制見直し等に伴い、臨時窓口対応や電話対応等の業務時間を下記のとおり変更した。

期間：4月22日（水）から5月24日（日）まで

業務受付時間：火曜日から日曜日（祝日も含む）の9時から17時まで

（通常は火曜日から金曜日は19時まで）

(3) 開館後の対応

山口県における緊急事態宣言の解除（5月14日（木））等を受け、5月26日（火）に感染防止対策を講じた上で開館した。主な対応は以下のとおり。

ア 来館者への協力要請

- ① せき、のどの痛み、発熱（37.5度以上）等の風邪症状がある場合の利用自粛
- ② マスクの着用（未着用者には簡易マスクの配布）
- ③ こまめな手洗い、手指の消毒、咳エチケット
- ④ 長時間滞在の自粛
- ⑤ 他の利用者との距離の確保

- ⑥ 時間を要する調査相談での来館の事前連絡
- ⑦ 来館者記録票への記入（任意）

イ 館内の対応

- ① 換気のための窓の可能な限りの開放（空調時は窓閉鎖：外気取入れ空調）
- ② アルコール消毒液の設置
- ③ カウンターへのアクリル板、ビニールカーテンの設置
- ④ 利用者端末機器など館内設備の定期的消毒
- ⑤ 入館者数等の状況による入館制限、「こどもとしょしつ」の入室制限
- ⑥ 利用者の間隔を確保するため閲覧席を6割以上（300席から120席に）削減
- ⑦ インターネット利用席の削減及び利用時間の制限
- ⑧ 職員の手指消毒及びマスク等の着用
- ⑨ 1階ゲート前に来館者用のサーモグラフカメラ1台を設置（8月8日（土）から）

ウ その他

状況に合わせ、緊急事態宣言地域等からの来館自粛を呼びかけた。

- | | |
|--------------|---|
| 5月26日（火） | 山口県外からの来館自粛を呼びかけ（6月18日（木）まで、5月30日（土）からは8都道府県及び北九州市のみ） |
| 令和3年1月12日（火） | 1月7日（金）の緊急事態宣言発令を受け、宣言対象地域の1都3県からの来館自粛を呼びかけ（3月21日（日）まで、1月14日（木）～2月28日（日）に7府県追加） |

(4) 行事・研修等の中止・延期等

ア 例年実施していたが令和2年度には実施しなかった行事等

(ア) 行事

- ・ 「やまぐちの文学者たち」文学講座
- ・ 日本司法支援センター山口地方事務所（法テラス山口）連携講座
- ・ ギャラリートーク（資料展示解説）
- ・ 夏休み小学生のためのおはなし会
- ・ スペシャルおはなし会
- ・ こどもの読書週間行事（県立山口博物館との連携事業）

(イ) 研修会

- ・ 幼稚園・保育園のための子ども読書研修会
- ・ 子どもと本をつなぐスキルアップ講座

(ウ) 会議

- ・ 図書館協力担当者会議
- ・ 公立図書館長会議

イ 例年、関係機関が実施する行事の関連取組として実施・参加していたが、中止となったもの

- ・公益財団法人山口県健康福祉財団「ピンクリボンin やまぐち」研修会（資料の展示・貸出し・リスト配布等）
- ・山口県医師会県民公開講座（資料の展示・貸出し・リスト配布等）
- ・山口県文書館「中国四国地区アーカイブズウィーク」（関連展示）
- ・県内進学・仕事魅力発信フェア実行委員会「2021県内進学・仕事魅力発信フェア in やまぐち」（ブースへの出展）

ウ 定例行事の実施について

(ア) 幼児のためのおはなし会

例年、毎月1回開催していたが、4月～10月は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止とし、12月～翌年3月は開催場所の変更、参加人数制限等の感染防止対策の上で実施した。なお、中止及び参加人数制限の代替として、6月～翌年3月までは、ホームページに「おうちでおはなし会」を開設し、家庭での読み聞かせに向く本や「幼児のためのおはなし会」で取り上げた本をweb上で紹介した。

(イ) 特許・商標なんでも無料相談会 in 図書館

4～5月は図書館の臨時閉館に伴い中止とした。6月以降は、感染拡大防止対策として、完全予約制として再開し、予約者がいない場合は中止とした。

エ その他

(ア) 子どもの読書セミナーの実施

中止となった「子どもと本をつなぐスキルアップ講座」「幼稚園・保育園のための子ども読書研修会」の代替事業として、公共図書館、学校図書館、幼稚園・保育園等で子どもの読書に関わる活動をしている職員やボランティアを対象に、子どもの読書への理解を深める講座を2講座実施した。

(イ) オンラインによる研修会の開催

Web会議システムMicrosoft Teamsを活用し、下記の研修会についてオンラインで実施した。

- ・子どもの読書セミナー第2回（対面とオンラインの併用）
- ・公立図書館職員等専門講習会第3回（オンラインのみ）

(4) 図書館連携に関わる対応

巡回協力車は通常どおり運行した。また、市町立図書館、大学図書館等への協力貸出しも通常どおり行った。

また、山口県図書館情報ネットワーク（YL-NET）等を活用し、市町立図書館等との情報共有を図った。

(5) 山口県図書館協会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、理事会及び総会を书面開催とした。また、年度当初の事業計画で予定していた研修会等の事業のうち、下記の事業については実施を見送った。

- ・ 会員研修会（当初予定：図書館の本の修理と製本講習会）
- ・ 第22回図書館振興県民のつどい・図書館事業功労者表彰式
- ・ 公共図書館部会研修会
- ・ 児童読書研究部会総会・第2回研修会

(6) その他の対応

ア 山口県立山口図書館サポーター

一部の活動について、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止または実施を断念した。

(ア) 書架整理及び図書修理補助（月末閉館日に実施）

4～6月は図書館の臨時閉館に伴い中止。7月以降、活動時間短縮や人数制限等、感染拡大防止の対策を講じた上で再開。

(イ) 行事補助及び各種講習又は講座の受講

令和2年度は実施を断念した。

イ 「新型コロナウイルス関連資料」コーナーの設置

病気や生活の変化、新しい働き方など、様々な観点から書かれた関係新修図書を集めた「新型コロナウイルス関連資料」コーナーを、9月中旬から「ニュースを読む」展示書架に設置した。

(7) 山口県点字図書館

図書館同様、感染拡大防止のため、4月14日（火）から5月24日（日）まで臨時閉館した。閉館中は、来館による図書館サービス及びボランティア活動を休止した。また、例年音訳ボランティアを対象に開催している音訳講習会については、開催を見送った。

VIII 資料編

1 山口県立山口図書館 図書館憲章 (OUR GRED0)

■ 私たちの使命

私たち、山口県立山口図書館は、県民と「知識・情報」をつなぎ、地域文化の創造と継承および人づくりのための地域の拠点となります。

- 山口県立山口図書館は、地域文化づくりの拠点となります。
- 山口県立山口図書館は、人づくりの拠点となります。
- 山口県立山口図書館は、ネットワークづくりの拠点となります。

■ モットー

私たちの使命を果たすため、次のことをモットーとして、業務に取り組みます。

- ① 私たちは、図書館のプロとしての誇りと謙虚さを意識して、サービスを行います。
- ② 私たちは、たとえささいだと思われることであっても、仕事の重みを感じながら、ひとつひとつの業務を大切に行います。
- ③ 私たちは、和やかな笑顔とやさしい言葉使いで語りかけます。
- ④ 私たちは、山口県立山口図書館を利用するすべての方々に対し感謝し、より良いサービスができるように常に考え続けます。

■ 12のスタンダード

日々の業務において、次の12項目をスタンダードとして、常に心がけていきます。

1. 利用者は、何を求めて来館されたのでしょうか。何を得たいと思っているのでしょうか。利用者の思いを想像してみてください。それがサービスの第一歩です。(想像力)
2. 利用者の思いを聞いてみましょう。私たちから声をかけるのもいいでしょう。利用者の言葉にじっくり耳を傾ければ、求めていることが必ず分かります。聞き上手が良いサービスにつながります。(傾聴力)
3. 利用者は、求めたいことが分かっているけど、それがどのように得られるのか迷っているかもしれません。利用者は自分の貴重な時間を図書館で過ごしています。私たちは、利用者の時間を大切に、どのような方法で迅速に得られるのか、利用者と共に考えます。(共感力・迅速力)
4. 多くの利用者が訪れる図書館では、予想外の事が起こるかもしれません。そのような時は現状の把握と、迅速な対応が求められます。臆病にならず慎重に全体を見渡してみましょう。必ず解決できます。(状況判断力)
5. 図書館は様々な人々が利用できる場所です。男性女性、大人子供、様々な障害をお持ち

ちの方などが、平等に利用できます。しかし、求められるものは千差万別です。私たちは、利用者の求めを見極め、それに応じた対応を行います。(対応力)

6. 利用者は、自分の思いがうまく伝わらないことで、緊張しているかもしれません。私たちの和やかな笑顔とやさしい言葉使いが、その緊張をほぐします。利用者の安心感は図書館への信頼感へとつながります。(和顔愛語)
7. 利用者は、私たちの外見も見ています。図書館サービスを行うのにふさわしい身だしなみは大切です。清潔感を感じる身だしなみと立ち居振る舞い、そして心のこもった挨拶は、利用者に、また利用したいという気持ちを生みます。(身だしなみ・挨拶)
8. 利用者の思いを聞くうちに、プライベートな部分が見えてくるかもしれません。私たちを信頼しているからこそ話してくれるのです。だからこそ、利用者のプライバシーを厳守し、図書館への信頼感を高めていきます。(プライバシーの厳守)
9. 利用者は、私たちと図書館という空間を共有しています。私たちにとって当たり前空間が、利用者に不快感を与えてはいませんか。私たちは、どんな時も清潔、快適さを保つとともに、利用者の安全を担っていることを常に意識し、共に心地よい図書館という環境を整えます。(快適・安全な空間)
10. 利用者の求めているものをどのように提供したらいいのでしょうか。しかも的確に迅速に。そのためには資料・情報に精通した、図書館のプロとしての専門知識が必要です。私たちは、ひとつひとつの仕事を積み重ねて専門性を培うことを心がけます。(専門性)
11. 図書館では様々なキャリアの職員が働いています。図書館の使命や自分の役割・責任を自覚するとともに、お互いの仕事を理解しましょう。全員がより良い図書館サービスを行うことを目的に協力しあえば、どのような状況でも、必ず問題は解決されます。(チームワーク)
12. 毎日行われている業務が、私たちと図書館を育てます。毎日の仕事の成果を明日の糧として継承するとともに、反省・改善のための材料としても、十分に活用します。(成果の蓄積と継承)

平成23年2月1日制定
平成26年10月3日改訂
平成28年3月31日改訂

2 令和2年度第2期中期運営計画具体化プラン事業

「第2期中期運営計画具体化プラン」に従い作成した平成28年度のアクションプランと目標値に対する実績及び評価は以下のとおり。

- A) 達成率100%以上 B) 達成率75%以上100%未満
 C) 達成率50%以上75%未満 D) 達成率25%以上50%未満
 E) 達成率25%未満

(1) 調査研究図書館～県民と「知識・情報」をつなぐ拠点～

ア 県民の「調査研究」を支える資料の充実とサービスの展開

取組項目	評価指標	目標値	実績	評価
①市町立図書館・大学図書館との機能分担と連携を踏まえた専門的な図書・資料の充実	資料購入費における参考・専門図書購入費の比率(年間割合)	65%	63%	B
②調査相談(レファレンスサービス)機能の充実	レファレンス処理票新規作成件数/年	700件	725件	A
	パスファインダー新規作成件数/年	18件	18件	A
	ふるさと文献データベースの登録データ件数(新規、追加更新の延べ数)	1,000件	1,815件	A
③電子書籍等、新たな媒体への適切な対応と収集	電子資料活用講座受講者数/年	15名	0名	E

イ 地域資料収集の強化・充実と情報発信

取組項目	評価指標	目標値	実績	評価
④「ふるさと山口文学ギャラリー」の機能強化	「ふるさとの文学者80人」関連資料の収集冊数(延べ数)	2,400冊	1,453冊	C
	文学・歴史関係連携事業における関係資料リスト作成件数/年	20件	3件	E
⑥所蔵資料を活用した情報発信	市町立図書館への展示資料一括貸出冊数(地域資料・明治維新資料)/年	250冊	38冊	E

(2) 読書推進図書館～読書活動の拠点～

ア 山口県子ども読書活動推進計画の推進

取組項目	評価指標	目標値	実績	評価
⑦山口県子ども読書支援センターによる事業の推進 読書活動を推進する関係部局・機関等との連携強化	子どもの読書に関する訪問相談・講師派遣件数/年	40件	27件	C

イ 読書活動推進を担う人材の育成（県民活動としての読書活動の展開推進）

取組項目	評価指標	目標値	実績	評価
⑧地域の読書活動推進のための人材育成 学校の読書活動推進のための人材育成	子どもの読書に関する研修の受講者数（地域及び学校向け研修受講者の延べ数）	2,000人	2,025人	A

ウ 新たな図書館サービスの構築

取組項目	評価指標	目標値	実績	評価
⑨多様な利用者に対応したサービス体制の構築	マルチメディアダイジェスト図書等貸出冊数（マルチメディアダイジェスト図書、音声ダイジェスト図書、大活字本、LLブックの貸出冊数）	2,480冊	1,984冊	B
	障害者や支援が必要な高齢者等に対応した資料の充実と提供（⑨-1）			
広域的利用の促進、非来館型サービスの周知（⑨-2）	館外貸出冊数における市町立図書館を通じた貸出冊数（e-Net貸出及び協力貸出）の割合（年間割合）	5.5%	5.0%	B
	県立図書館ウェブサイトのアクセス件数/年	1,300,000件	1,701,407件	A
アクティブシニアへのサービス構築（⑨-3）	アクティブシニアを対象とした講座等の開催回数/年	4回	2回	C
	アクティブシニアを講師とした講座等の開催回数/年	2回	4回	A

エ 県立図書館における読書環境の充実（多様な読書に対応するための環境整備）

取組項目	評価指標	目標値	実績	評価
⑩読書環境の向上と読書の雰囲気・空間づくり	障害者等への対応のための職員研修の実施回数/年	2回	2回	A
	連携事業で作成した関連資料リストの館内配布件数/年	20件	3件	E

(3) 全県ネットワーク図書館～図書館ネットワークの拠点～

ア 市町立図書館との連携・協力（資料の相互利用、情報・ノウハウの提供等）

取組項目	評価指標	目標値	実績	評価
⑪県内図書館間の連携強化	市町立図書館への訪問回数（延べ数）	180回	136回	B

イ 大学図書館、専門的機関等も含めた連携（学術研究、専門分野も含めた県域でのネットワークづくり）

取組項目	評価指標	目標値	実績	評価
⑫3館協定館（山口大学図書館、県立大学図書館）等との連携強化	山口大学図書館、山口県立大学図書館との連携行事の開催回数（延べ数）	10回	9回	B

ウ 県外図書館とのネットワーク形成（県内外図書館をつなぐ結節点としての役割）

取組項目	評価指標	目標値	実績	評価
⑭国立国会図書館が運営する各種データベースへの参加	レファレンス協同データベースにおける新規データ公開件数/年	45件	68件	A

エ 地域づくり団体等との連携推進（地域づくり活動等への協力推進）

取組項目	評価指標	目標値	実績	評価
⑮地域づくり、まちづくりイベントへの協力	新たな連携先の開拓実績（延べ数）	6件	5件	B

オ 図書館職員、図書館活動に関わる人材の育成

取組項目	評価指標	目標値	実績	評価
⑯図書館司書研修プログラムの充実	県内図書館員向け研修受講者数（延べ数）	1,400人	1,310人	B
⑰図書館活動に関わる人材の育成	山口図書館サポーターの活動日数/年	15日	7日	D
	図書館ボランティアへの研修等の実施回数/年	3回	0回	E

令和2年度

山口県点字図書館年報

〒753-0083 山口市後河原 150-1

電話 (083)922-0375

F A X (083)932-2817

Eメール a504011@pref.yamaguchi.lg.jp

1 名称・所在地等

名称：山口県点字図書館

所在地：山口市後河原150-1（山口県立山口図書館内）

電話番号：（083）922-0375 FAX：（083）932-2817

2 主要設備

(1) 点字図書製作関係

点訳・校正用デスクトップパソコン一式	IBM・NEC	3台
点字ディスプレイ	KGS ブレイルノート	2台
点字プリンター	BASIC-D V4	1台

(2) 録音図書製作関係

音声デジター録音用ノートパソコン一式	hp	1台
音声デジター編集用ノートパソコン一式	FUJITSU他	3台
録音室用機器一式（ノートPC、マイク等）	FUJITSU	2台
テキストデジター作業用ノートパソコン一式	TOSHIBA・ThinkPad他	4台
スキャナー（テキストデジター製作用）	FUJITSU ScanSnap	2台

(3) 図書貸出作業関係

カセットデッキ	SONY TCM-939他	4台
カセットプリンター	SONY CCP-1310F他	4台
CDコピー機（1：9）	オリエン特	1台
CDコピー機（1：10）	コムワークス	1台
CDコピー機（1：3）	プレクスター社製 PX-DM300	2台
デジター図書再生機	シナノケンシ PTN1	3台
デジター図書再生機	シナノケンシ PTR1	2台
デジター図書再生機	シナノケンシ PTN2	3台
デジター図書再生機	シナノケンシ PTR2	4台
デジター図書再生機	シナノケンシ PTR3	1台
デジター図書再生機	シナノケンシ PTN3	2台
プレクスタークポケット	シナノケンシ PTP1	2台
プレクスタークリンクポケット	シナノケンシ PTP1/LINK	1台
ダウンロード作業用ノートパソコン	FUJITSU	1台

(4) その他

研修（勉強会用）ノートパソコン一式	DELL	2台
拡大読書器	VS-3000AFD	1台
携帯型拡大読書器	ルッキー	2台
音声読書器	アメディア ヨメールEZ	1台

活字文書読み上げ装置	スピーチオ・テルミー	2台
イメージスキャナー	EPSON GT8700	1台

3 開館時間及び閉館日

(1) 開館時間

火～土曜日	9時～17時
日曜日	9時～12時30分

(2) 閉館日

- ア 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日
- イ 月曜日（月曜日が休日に当たるときは、月曜日及びその日後において最も近い休日以外の日）及び月末整理日
- ウ 12月28日～1月4日
- エ 資料点検期間（春季及び秋季においてそれぞれ10日以内の期間）
- オ 知事が特に閉館の必要があると認める日

(3) 令和2年度の閉館日

243日

（注）新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年4月14日（火）から5月24日（日）まで臨時閉館したことに伴い、閉館日が減少した。

4 業務概況

視覚障害者情報提供施設として、ボランティアや関係機関との連携・協力のもとに、利用者の視点に立ったよりよいサービスの提供に努めた。

- 利用者ニーズに即した点字図書・録音図書・点字雑誌・録音雑誌の貸出しを推進した。
- 視覚障害者の読書環境の整備に資するよう、活動中のボランティアの点訳・音訳技術の向上を支援した。

5 図書館資料整備の概況

(1) 図書の製作

点字図書11タイトル、音声デジター図書21タイトル、テキストデジター図書2タイトルを製作し、受け入れた。

(2) 委託・寄贈図書

厚生労働省委託図書は点字図書5タイトル、音声デジター図書30タイトル、マルチメディアデジター図書18タイトルを、寄贈図書は点字図書3タイトル、音声デジター図書11タイトルを受け入れた。

(3) 除籍

令和2年度は除籍を行わなかった。

6 図書館サービスの概況

(1) 登録者数

新規利用登録者は5名、累計登録者数は1,024名となった。

(2) 図書の貸出状況

令和元年度に比べ、点字図書の貸出しは減少した。テープ図書、音声デージー図書の貸出しは増加した。

区 分	貸出数 (タイトル)
点字図書	625
テープ図書	168
音声デージー図書	9,641
テキストデージー図書	3
マルチメディアデージー図書	5
計	10,442

(3) 雑誌

全国の点字図書館などから取り寄せて複製したものを中心に、点字雑誌22誌、テープ雑誌2誌、音声デージー雑誌63誌、テキストデージー雑誌1誌を提供した。音声デージー雑誌、テキストデージー雑誌のうち23誌は、サピエ図書館からダウンロードして提供した。

なお、点字雑誌1誌、音声デージー雑誌1誌は県点字図書館ボランティアグループの協力により製作した。

(4) 相互貸借

令和元年度と比べ、貸出しは減少し、借受けは増加した。なお、製作図書については点字・音声データのサピエ図書館への登録を行っており、そこからダウンロードして利用される件数が相当数にのぼる。

【貸出し】

<貸出タイトル数> (雑誌を除く。)

区 分	貸出数 (タイトル)
点字図書	39
テープ図書	68
音声デージー図書	1,087
テキストデージー図書	0
計	1,194

<サピエ図書館でダウンロードされた当館製作図書のタイトル数>

区 分	貸出数 (タイトル)
点字図書	168
音声デージー図書	3,707
テキストデージー図書	23
計	3,898

【借受け】

<借受タイトル数> (雑誌を除く。)

区 分	借受数 (タイトル)
点字図書	502
テープ図書	5
音声デージー図書	7,320
テキストデージー図書	2
計	7,829

<サピエ図書館からダウンロードした他館製作図書のタイトル数>

区 分	借受数 (タイトル)
点字図書	0
音声デージー図書	368
テキストデージー図書	0
計	368

※マルチメディアデージー図書については、相互貸借の実績なし。

(5) 「サピエ図書館」個人利用登録者数

新規利用登録者は4名(男性1名、女性3名)で、旧ないーぶネットからの累計登録者数は133名(男性78名、女性55名)となった。

(6) プライベートサービス

利用者個人のために点訳・音訳等を行うプライベートサービスは、点訳5件、音訳4件、テキスト化2件の利用があった。

(7) レファレンスサービス

レファレンスサービスの受付件数は1,270件で、所蔵調査や一般的な事項の調査、機器の購入・操作方法に関するものなど幅広い質問が寄せられた(クイックレファレンスを含む)。

(8) デイジー図書プレイヤーの貸出し

全国視覚障害者情報提供施設協会「デイジー図書プレイヤー貸出事業」により、同協会から貸与を受けたデイジー図書再生機（PTN3）3台について、令和2年12月から、当館利用者への貸出しを開始した。令和2年度は、2件の利用があった。

(9) 2019年度版図書目録の作成

墨字版300部、点字版90部、音声デイジー版175部、音楽CD版10部を作成し、利用者や関係団体などに配布した。また、必要に応じ、テキストデータや点字（BES）データを電子メールで送付した。

7 ボランティア活動・養成事業の概況

(1) ボランティア活動

ア 図書製作

図書の製作（プライベートサービスを含む。）には、点訳ボランティア3名、音訳ボランティア15名、音声デイジー図書編集ボランティア6名、音訳校正ボランティア5名、ボランティアグループ6グループ（点訳4、音訳1、テキストデイジー製作1）の協力を得た。

イ その他

テープ雑誌やデイジー雑誌のダビングや発送、タイトルの点字表記などに、点訳ボランティア1グループの協力を得た。

(2) ボランティア養成事業

ア 障害者いきいきサポート事業関係

(ア) 点訳ボランティア養成講習会（初級）

日時：令和2年10月16日（金）～11月20日（金）（全5回）

場所：県立図書館 第1研修室

講師：山本 彩 氏（山口県社会福祉協議会地域福祉部地域福祉班班長）

石原 佳央理 氏（山口県社会福祉協議会地域福祉部地域福祉班主事）

宮川 芳恵 氏（特定非営利活動法人ピュアハーモニー理事）

中村 實枝 氏（山口県立大学非常勤講師、日本盲人社会福祉施設協議会認定点字指導員、厚生労働省認定点字技能師、山口県点字図書館校正員、点訳「すぎなの会」会員）

平田 真由美 氏（日本盲人社会福祉施設協議会認定点字指導員、山口県点字図書館校正員、点訳「すぎなの会」会員）

受講者：57名（延べ）

(3) 体験学習・見学等

教員研修として2名、見学実習として高校生11名、名図書館実習やインターンシップとして大学生7名を受け入れた。その他、見学者を個人22名、1団体受け入れた。

業務の概要説明をはじめ、設備・機器類の利用方法、点字の打ち方、デイジー雑誌のダビングや発送作業等の体験を行った。

8 その他

(1) デイジー図書が多様化

利用者の多様なニーズに応じ、音声デイジー図書以外に、テキストデイジー図書やマルチメディアデイジー図書の製作が全国的に広まっている。当館でもテキストデイジー図書を製作したほか、厚生労働省委託により作成されたマルチメディアデイジー図書の受入れを行った。

(2) 新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月14日（火）から5月24日（日）まで臨時閉館した。閉館中は、来館による図書館サービス及びボランティア活動を休止した。また、例年音訳ボランティアを対象に開催している音訳講習会については、開催を見送った。

9 資料収集状況

※ () 内は寄贈資料で内数

区分	点字図書					テープ図書					
	購入	製作	委託・寄贈	複製	計	製作	委託・寄贈	複製	計		
令和2年度受入数	総記 冊数	0	0	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0
	総記 タイトル数	0	0	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0
	哲学 冊数	0	2	0 (0)	0	2	0	0	0	0	0
	哲学 タイトル数	0	1	0 (0)	0	1	0	0	0	0	0
	歴史 冊数	0	0	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0
	歴史 タイトル数	0	0	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0
	社会 冊数	0	0	7 (1)	0	7	0	0	0	0	0
	社会 タイトル数	0	0	3 (1)	0	3	0	0	0	0	0
	自然 冊数	0	0	4 (0)	0	4	0	0	0	0	0
	自然 タイトル数	0	0	1 (0)	0	1	0	0	0	0	0
	工学 冊数	0	0	2 (2)	0	2	0	0	0	0	0
	工学 タイトル数	0	0	2 (2)	0	2	0	0	0	0	0
	産業 冊数	0	0	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0
	産業 タイトル数	0	0	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0
	芸術 冊数	0	6	0 (0)	0	6	0	0	0	0	0
	芸術 タイトル数	0	2	0 (0)	0	2	0	0	0	0	0
	語学 冊数	0	0	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0
	語学 タイトル数	0	0	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0
	文学 冊数	0	25	9 (0)	0	34	0	0	0	0	0
	文学 タイトル数	0	8	2 (0)	0	10	0	0	0	0	0
児童 冊数	0	0	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	
児童 タイトル数	0	0	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	
合計 冊数	0	33	22 (3)	0	55	0	0	0	0	0	
合計 タイトル数	0	11	8 (3)	0	19	0	0	0	0	0	
令和2年度末蔵書数	総記 冊数	27	21	128 (69)	0	176	80	72 (0)	12	164	
	総記 タイトル数	1	7	26 (10)	0	34	10	8 (0)	3	21	
	哲学 冊数	20	216	338 (208)	0	574	185	28 (18)	0	213	
	哲学 タイトル数	7	63	169 (133)	0	239	39	16 (14)	0	55	
	歴史 冊数	16	158	403 (164)	2	579	463	187 (15)	0	650	
	歴史 タイトル数	6	49	121 (71)	1	177	86	29 (6)	0	115	
	社会 冊数	41	194	803 (101)	0	1,038	550	54 (49)	0	604	
	社会 タイトル数	24	73	351 (62)	0	448	110	13 (12)	0	123	
	自然 冊数	910	117	744 (344)	0	1,771	331	27 (6)	3	361	
	自然 タイトル数	305	32	237 (76)	0	574	75	9 (2)	1	85	
	工学 冊数	43	64	275 (166)	0	382	81	23 (0)	0	104	
	工学 タイトル数	20	25	171 (134)	0	216	17	7 (0)	0	24	
	産業 冊数	0	15	90 (40)	0	105	40	8 (8)	0	48	
	産業 タイトル数	0	6	30 (20)	0	36	9	3 (3)	0	12	
	芸術 冊数	38	74	231 (58)	0	343	129	18 (0)	0	147	
	芸術 タイトル数	20	24	61 (13)	0	105	26	4 (0)	0	30	
	語学 冊数	109	10	219 (135)	0	338	37	8 (0)	0	45	
	語学 タイトル数	28	4	41 (23)	0	73	10	2 (0)	0	12	
	文学 冊数	103	3,413	1,325 (308)	6	4,847	8,661	1,354 (103)	211	10,226	
	文学 タイトル数	16	854	271 (98)	2	1,143	1,359	232 (65)	35	1,626	
児童 冊数	2	317	24 (15)	0	343	112	0 (0)	3	115		
児童 タイトル数	2	174	12 (10)	0	188	40	0 (0)	1	41		
合計 冊数	1,309	4,599	4,580 (1,608)	8	10,496	10,669	1,779 (199)	229	12,677		
合計 タイトル数	429	1,311	1,490 (650)	3	3,233	1,781	323 (102)	40	2,144		

区分		音声デジター図書			テキストデジター図書			マルチメディアデジター図書			合計	
		製作	委託・寄贈	計	製作	委託・寄贈	計	製作	委託・寄贈	計		
令和2年度受入数	総記	冊数	0	1 (0)	1	0	0 (0)	0	0	0 (0)	0	1
		タイトル数	0	1 (0)	1	0	0 (0)	0	0	0 (0)	0	1
	哲学	冊数	2	7 (0)	9	0	0 (0)	0	0	1 (0)	1	12
		タイトル数	2	7 (0)	9	0	0 (0)	0	0	1 (0)	1	11
	歴史	冊数	0	3 (0)	3	0	0 (0)	0	0	0 (0)	0	3
		タイトル数	0	3 (0)	3	0	0 (0)	0	0	0 (0)	0	3
	社会	冊数	1	5 (0)	6	1	0 (0)	1	0	4 (0)	4	18
		タイトル数	1	5 (0)	6	1	0 (0)	1	0	4 (0)	4	14
	自然	冊数	0	4 (1)	4	0	0 (0)	0	0	0 (0)	0	8
		タイトル数	0	4 (1)	4	0	0 (0)	0	0	0 (0)	0	5
	工学	冊数	1	2 (0)	3	0	0 (0)	0	0	0 (0)	0	5
		タイトル数	1	2 (0)	3	0	0 (0)	0	0	0 (0)	0	5
	産業	冊数	1	1 (0)	2	0	0 (0)	0	0	0 (0)	0	2
		タイトル数	1	1 (0)	2	0	0 (0)	0	0	0 (0)	0	2
	芸術	冊数	1	0 (0)	1	1	0 (0)	1	0	10 (0)	10	18
		タイトル数	1	0 (0)	1	1	0 (0)	1	0	10 (0)	10	14
	語学	冊数	0	0 (0)	0	0	0 (0)	0	0	1 (0)	1	1
		タイトル数	0	0 (0)	0	0	0 (0)	0	0	1 (0)	1	1
	文学	冊数	15	18 (10)	33	0	0 (0)	0	0	2 (0)	2	69
		タイトル数	15	18 (10)	33	0	0 (0)	0	0	2 (0)	2	45
児童	冊数	0	0 (0)	0	0	0 (0)	0	0	0 (0)	0	0	
	タイトル数	0	0 (0)	0	0	0 (0)	0	0	0 (0)	0	0	
	合計	冊数	21	41 (11)	62	2	0 (0)	2	0	18 (0)	18	137
		タイトル数	21	41 (11)	62	2	0 (0)	2	0	18 (0)	18	101
令和2年度未蔵書数	総記	冊数	4	49 (0)	53	0	0 (0)	0	0	2 (0)	2	395
		タイトル数	4	49 (0)	53	0	0 (0)	0	0	2 (0)	2	110
	哲学	冊数	35	159 (0)	194	1	0 (0)	1	0	8 (0)	8	990
		タイトル数	35	159 (0)	194	1	0 (0)	1	0	8 (0)	8	497
	歴史	冊数	33	323 (1)	356	2	0 (0)	2	0	2 (0)	2	1,589
		タイトル数	33	323 (1)	356	2	0 (0)	2	0	2 (0)	2	652
	社会	冊数	62	293 (12)	355	2	0 (0)	2	0	22 (0)	22	2,021
		タイトル数	62	293 (12)	355	2	0 (0)	2	0	22 (0)	22	950
	自然	冊数	49	395 (9)	444	2	0 (0)	2	0	6 (0)	6	2,584
		タイトル数	49	395 (9)	444	2	0 (0)	2	0	6 (0)	6	1,111
	工学	冊数	16	86 (6)	102	0	0 (0)	0	0	1 (0)	1	589
		タイトル数	16	86 (6)	102	0	0 (0)	0	0	1 (0)	1	343
	産業	冊数	7	42 (4)	49	0	0 (0)	0	0	0 (0)	0	202
		タイトル数	7	42 (4)	49	0	0 (0)	0	0	0 (0)	0	97
	芸術	冊数	20	160 (1)	180	3	0 (0)	3	0	45 (0)	45	718
		タイトル数	20	160 (1)	180	3	0 (0)	3	0	45 (0)	45	363
	語学	冊数	4	26 (1)	30	0	0 (0)	0	0	7 (0)	7	420
		タイトル数	4	26 (1)	30	0	0 (0)	0	0	7 (0)	7	122
	文学	冊数	472	1,792 (162)	2,264	1	0 (0)	1	0	4 (0)	4	17,342
		タイトル数	472	1,792 (162)	2,264	1	0 (0)	1	0	4 (0)	4	5,038
児童	冊数	1	0 (0)	1	0	0 (0)	0	0	5 (0)	5	464	
	タイトル数	1	0 (0)	1	0	0 (0)	0	0	5 (0)	5	235	
	合計	冊数	703	3,325 (196)	4,028	11	0 (0)	11	0	102 (0)	102	27,314
		タイトル数	703	3,325 (196)	4,028	11	0 (0)	11	0	102 (0)	102	9,518

10 利用状況

(1) 開館日数

243日

(2) 新規登録者数

区 分		教育	鍼灸	無職	学生	その他	計
新規登録者数	男	0	0	2	0	0	2
	女	0	0	3	0	0	3
	計	0	0	5	0	0	5

累積登録者数1,024人

(3) 利用冊数

ア 全体

点字・テープ・デージー図書・雑誌	貸出点数（巻数）	17,474
	貸出タイトル数	11,616

イ 分類別利用冊数

(%は、各区分の冊数／冊数計)

区分	点字図書			テープ図書		
	冊数	タイトル数	%	本数	タイトル数	%
総記	0	0	0.0	0	0	0.0
哲学	38	10	2.1	5	1	0.4
歴史	35	9	1.9	11	1	0.8
社会	36	13	2.0	6	1	0.5
自然	39	10	2.1	4	1	0.3
工学	35	16	1.9	0	0	0.0
産業	32	8	1.7	4	1	0.3
芸術	63	29	3.4	4	1	0.3
語学	7	2	0.4	0	0	0.0
文学	1,010	245	55.2	1,246	162	95.0
児童	284	283	15.5	0	0	0.0
雑誌	251	57	13.7	32	32	2.4
計	1,830	682	100.0	1,312	200	100.0

区分	音声デিজター図書			テキストデিজター図書			マルチメディアデিজター図書		
	冊数	タイトル数	%	本数	タイトル数	%	枚数	タイトル数	%
総記	52	48	0.4	0	0	0.0	0	0	0.0
哲学	93	92	0.6	1	1	5.3	1	1	20.0
歴史	185	185	1.3	0	0	0.0	0	0	0.0
社会	243	243	1.7	0	0	0.0	1	1	20.0
自然	131	128	0.9	0	0	0.0	0	0	0.0
工学	74	74	0.5	0	0	0.0	0	0	0.0
産業	46	46	0.3	0	0	0.0	0	0	0.0
芸術	275	269	1.9	1	1	5.3	3	3	60.0
語学	13	13	0.1	0	0	0.0	0	0	0.0
文学	8,545	8,543	59.7	1	1	5.3	0	0	0.0
児童	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
雑誌	4,651	1,069	32.5	16	16	84.2	0	0	0.0
計	14,308	10,710	100.0	19	19	100.0	5	5	100.0

ウ 種類別貸出タイトル数割合

区 分	割 合
点字図書	5.87%
テープ図書	1.72%
音声デিজター図書	92.20%
テキストデিজター図書	0.16%
マルチメディアデিজター図書	0.04%

(4) 相互貸借

貸出し：1, 203館(延べ)

区分	点字図書		テープ図書		音声デジタル図書		テキストデジタル図書	
	冊数	タイトル数	本数	タイトル数	枚数	タイトル数	枚数	タイトル数
総記	0	0	0	0	0	0	0	0
哲学	2	1	5	1	25	25	0	0
歴史	18	3	0	0	19	19	0	0
社会	12	6	6	1	13	13	0	0
自然	0	0	4	1	15	15	0	0
工学	1	1	0	0	6	6	0	0
産業	0	0	0	0	5	5	0	0
芸術	2	1	4	1	19	19	0	0
語学	0	0	0	0	0	0	0	0
文学	105	27	409	64	985	985	0	0
児童	0	0	0	0	0	0	0	0
雑誌	0	0	0	0	36	9	0	0
計	140	39	428	68	1,123	1,096	0	0

借受け：8, 935館(延べ)

区分	点字図書		テープ図書		音声デジタル図書		テキストデジタル図書	
	冊数	タイトル数	本数	タイトル数	枚数	タイトル数	枚数	タイトル数
総記	0	0	0	0	44	40	0	0
哲学	33	8	0	0	41	40	1	1
歴史	15	5	0	0	140	140	0	0
社会	21	6	0	0	212	212	0	0
自然	32	8	0	0	107	104	0	0
工学	24	8	0	0	60	60	0	0
産業	32	8	4	1	27	27	0	0
芸術	49	25	0	0	230	230	0	0
語学	5	1	0	0	12	12	0	0
文学	676	151	27	4	6,457	6,455	1	1
児童	283	282	0	0	0	0	0	0
雑誌	71	47	32	32	1,011	1,011	16	16
計	1,241	549	63	37	8,341	8,331	18	18

マルチメディアデジタル図書については、相互貸借の実績なし。

(5) サピエ図書館ダウンロード件数

被ダウンロード件数				ダウンロード件数			
点字図書		音声デジ―図書	テキストデジ―図書	点字図書		音声デジ―図書	
巻数	タイトル数	タイトル数	タイトル数	巻数	タイトル数	枚数	タイトル数
649	168	3,707	23	0	0	368	368

(6) 来館者数

1日の平均来館者数 5名

区 分	人数(名)
利用者	181
点訳ボランティア	414
音訳ボランティア	373
音訳校正ボランティア	1
デジ―編集ボランティア	13
テキストデジ―ボランティア	4
作業ボランティア	0
その他	101
計	1,087

(7) レファレンス件数

1,270件

(8) プライベートサービス

区 分	件 数	巻 数	実 績	
点訳サービス	5	15	(点訳頁数)	1,966 頁
音訳サービス	4	4	(録音時間)	16 時間 51 分
その他	2		テキスト化 2 件	

(9) 見学

区 分	実 績
見学団体数(団体)	1
見学者数(名)	22

(10) サピエ図書館個人利用登録者数

区 分	登録者数(名)
男	1
女	3
計	4
累計	133

参考資料

主要行事・会議等一覧

月日	展示	行事等	会議・研修等
4.1～6.26	こどもとしょしつ展示「月刊科学絵本「かがくのとも」50周年展」		
4.14～5.24	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため臨時休館		
5.29～7.30	明治維新人物ギャラリー資料展示「流行り病と闘う種痘と幕末の医師たち」		
6.20～6.17			新刊児童書閲覧会①
6.27～8.27	ふるさと山口文学ギャラリー企画展「ふるさとの文学者たちと東京～国木田独歩と中原中也～」		
6.27～8.27	資料展示「山口県の近代絵画～狩野芳崖・高島北海・松林桂月・兼重暗香～」		
7.3			図書館運営協議会①
7.19	水道工事のため臨時休館		
7.22～7.29			新刊児童書閲覧会②
7.25		出前こどもとしょかん（上関町立上関中学校）	
8.1～9.29	明治維新人物ギャラリー資料展示「ふるさとの文学者が描く吉田松陰」		
8.26		出前こどもとしょかん（萩市立むつみ中学校）	
8.29～10.29	資料展示「生誕六〇〇年画聖・雪舟」		
8.29～1.10	ふるさと山口文学ギャラリー企画展「短歌雑誌「白梅」と山口県歌壇毛利碧堂生誕130年を記念して」		
9.4		出前こどもとしょかん（周防大島町立城山小学校）	

月日	展示	行事等	会議・研修等
9.10		出前こどもとしょかん（美祢市立大田小学校）	
10.1～11.26	明治維新人物ギャラリー資料展示「杉民治～吉田松陰の兄として、能吏として～」		
10.21		出前こどもとしょかん（下関市立豊田下小学校）	
10.31～12.27	資料展示「クリスマスと「第九」～ベートーヴェン生誕250年～」		
11.5			図書館新任職員基礎講座①
11.7		山口図書館・放送大学山口学習センター連携公開講座「歴史のなかの不思議な生き物たち」	
11.12			図書館新任職員基礎講座②
11.13			学校図書館セミナー①
11.22		山口図書館・放送大学山口学習センター連携公開講座「暦と天文～こよみの根幹をなす天体の諸現象～」	
11.28			子どもの読書セミナー①
11.28～12.27		クリスマスブックツリー	
11.28～1.28	明治維新人物ギャラリー資料展示「高島北海没後90年にちなんで」		
12.1		幼児のためのおはなし会クリスマススペシャル	
12.2		干支とクリスマスの版画教室①	
12.5		干支とクリスマスの版画教室②	
12.9～12.13			新刊児童書閲覧会③
12.11		「ライぶらり」読書講演会（山口県立田部高等学校）	図書館運営協議会②

月日	展示	行事等	会議・研修等
12.18			公立図書館職員等専門講習会①
1.5～2.14	資料展示「干支丑」		
1.12～4.29	ふるさと山口文学ギャラリー 一企画展「宇野千代とやまぐち」		
1.15			公立図書館職員等専門講習会②
1.30			学校図書館セミナー②
1.30～3.30	明治維新人物ギャラリー資料展示「山形有朋と高杉・西郷」		
2.5			図書館運営協議会③
2.27～5.27	資料展示「災害を見つめて～東日本大震災から10年～」		
3.13			子どもの読書セミナー②
3.17			公立図書館職員等専門講習会③

定例行事：「幼児のためのおはなし会」（毎月第1火曜日11時～11時20分）

「特許・商標なんでも無料相談会 in 図書館」（毎月第4火曜日13時～16時）

沿 革

明治36年	7月	山口町（現山口市）中河原に山口県立山口図書館開館 公立図書館でわが国最初の児童閲覧席を設置
〃	10月	夜間の閲覧を開始
37年	1月	巡回書庫の貸出開始
〃	12月	「山口県立山口図書館和漢図書分類目録」を発行
40年	4月	公立図書館ではわが国最初の公開書架設置
42年	10月	山口県図書館協会発足
大正7年	6月	3階建レンガ造りの書庫を増設（現在クリエイティブスペース赤れんがとして保存）
昭和4年	3月	東宮殿下（昭和天皇）の行啓記念事業として春日山山麓に新築移転
25年	6月	秋吉村に美禰分館が開館。以後生雲村に佐波分館、菊川村に豊浦分館（昭26）、久賀町に大島分館（昭29）が開館
26年	2月	山口県立萩図書館が新築開館
〃	11月	山口県公共図書館職員研究協議会発足
27年	4月	山口図書館分類法をNDC 6版に変更、切替作業開始
31年	10月	山口県点字図書館開館
32年	4月	4分館地元に移管正式決定
47年	6月	山口県読書運動推進協議会発足
48年	7月	山口県立山口図書館新館が山口県点字図書館、山口県文書館、山口県視聴覚センター併設で現在の場所に開館
49年	1月	全国公共図書館奉仕部門研究集会開催
49年	4月	山口県立萩図書館を萩市に移管
57年	10月	巡回協力車の運行を開始
58年	10月	山口市で第69回全国図書館大会開催
平成元年	5～7月	中央ホール天井アスベスト除去工事を実施
〃	10月	山口市で全国公共図書館整理部門研究集会開催
4年	5月	山口県図書館ネットワークシステム稼動
6年・7年		冷暖房設備の改修工事を実施
7年	3月	在住外国人のためのForeignBooksコーナーを設置
〃	4月	山口県視聴覚センターの廃止に伴い、視聴覚資料の収集・提供業務を引継ぐ
〃	6月	全国総合目録ネットワークに加入
9年	7月	点字パソコンシステムを導入
10年	3月	「明治維新資料室」開設

13年	2月	厚生省点字図書館等情報ネットワークシステム事業に参加
14年	3月	ホームページを開設、インターネットによる蔵書検索開始
〃	4月	遠隔地利用者返却システムの本格実施
15年	7月	開設100周年記念式典を実施
〃	11月	山口市で第7回視聴覚教育総合全国大会が開催される
16年	1月	新図書館システム運用開始
〃	4月	子ども読書支援センター設置
17年10月～18年3月		外壁等改修工事を実施
〃	11月	県立図書館あり方検討委員会報告書が提出される
〃	11月	2階閲覧席(部分)・書庫(倉庫)等天井のアスベスト除去工事を実施
18年	8月	山口県立山口図書館運営協議会を設置
19年	1月	全国公共図書館総合・経営部門研究集会開催
〃	4月	祝日開館を開始
〃	11月	「新聞雑誌コーナー」を「西サイドホール」に改修
〃	12月	中国・四国地区図書館地区別研修開催
19年12月～20年3月		館内改修工事・屋上漏水対策工事等を実施
20年	4月	「ふるさと山口文学ギャラリー」「闘病記コーナー」開設
21年	5月	緊急雇用制度を活用した県立図書館情報発信事業(和装本の整理等)を開始(平成25年度終了)
22年		団体貸出文庫の機能を廃止。希望する図書館に文庫図書を譲与
〃		視聴覚ライブラリー協議会を解散
23年	3月	「ふるさと山口文学ギャラリー」改修工事を実施
23年11月～24年2月		館内改修工事のため閉館(マルチメディアデジ室設置、バリアフリー化、ICタグ導入による貸出手続の自動化、利用者カードのリライトカード化、「明治維新人物ギャラリー」設置等館内レイアウト変更、NDC9版への変更等)
23年12月～24年1月		サテライト図書館開設((財)山口県健康福祉財団 山口県健康づくりセンター内)
24年	3月	リニューアルオープン(新図書館ネットワークシステム運用開始)
26年	4月	国立国会図書館「図書館向けデジタル化資料送信サービス」の提供を開始
〃	7月	e-Net貸出サービスの開始
27年	4月	山口県立山口図書館サポーター制度の設置
〃	10月	音声デジ図書貸出サービスの開始
28年	2月	新図書館ネットワークシステム運用開始
29年	4月	WEB版明治維新資料室開設
29年10月～30年7月		外壁等改修工事を実施

- ” 12月 山口県地域学リポジトリYOOKEを正式公開
- ” 12月 中国・四国地区図書館地区別研修開催